多門

團の觀兵式

に入日ハルビ

るン

の衛兵たる所謂商業小各國乙を支持すべく些に悪職食職は野の衛民たる所謂商業小各國乙を支持すべく些に悪職食職は野のであり、之に既じイギリス全職サイモン外根の澎説は既に軍職問題のみを駆けるであり、とに既じイギリス全職サイモン外根の澎説は既に軍職問題のみを駆けるようのであり、とに対して来た、即ちフランスの提案はフランスが

ランドを初め欧洲政局における

なるフランスとは猫、米、

干時十分より

りをからる。

並

外変変数の内容は日支調係家に野

徐外交次長語る

上海を國際中立地

と海にある各外字紙は一時程で をかまを見た三日以來使然その論論 と海にある各外字紙は一時程で目

『上澤九日巻』 脳戦の形人歴代區 支那軍猛烈 わが居留民の不安

公式誘問の際右提議をなずはずで

戦況進展せず

・ 機関総率を和き職権だけは続け ・ 職は北原軍場屋根上に土職を築 ・ である。の間

で彼我

對峙

敵陣地撤退要求

(日曜水)

の雨に野地は泥の中で動き取れず 門公司さ江樹東海場に在るも遠山 停車場屋上に

開焼で抵抗・ るた支那兵は頑強にも守頼又も

かずべく実後の間 は大時半衰) 我陸軍

開封移轉說

國民政府は否定

15

上海和東京で 長官は本日午前十一時2 【上海九日發】野村第三艦隊引令 各國提督を懸訪 一指揮官を を が し 大メリカ軍提督 と を が し 令長官

立候補辭退者は

e+ .

る製作卵車四卵車を沿車爆発に銀着せらむるなどあり、最近東北軍の動き日を逐ふて活苑に在つた直系軍を天津南方に移駐せらむるなど、又震州より學良の最も頼りさす【北平九日景】學良に北岸線監線に 平漢線に貨車の集結を命ずる一方、北平南

目的不明で注目さる

激さなり来つた、その目能を過に在るや不明なるとは目さる

軍縮意見一

英、佛兩案を繞

對立

形熱

さな溝を明確

『東京九日賽』立候補卸送による 「東京九日賽」立候補卸送による 「東京九日賽」立候補卸 は、立場がある。 「東京九日費」立候補卸送による 總選擧の注意 五十名に上らん 無投票區は一層増加

を喚起 各派別候補數 ポスター

飛ぎそのがに向けられて概要製の で国民の対象を製起すべき旨の通 なため内務省は九日地が長軍に繋 雅さそのがに向けられて橋歌峰の は通ったが繁文歌等に両氏の側心 は通ったが繁文歌等に両氏の側心 は、東京九二後 九二午後五時現在 が、東京九二後 九二午後五時現在 が大三五二、民政二七〇、社民 一五、大衆一三、革新三、安達 派一一、其他無産五、中立其他 国東京九日登」選舉室正問題に を一般殿質子か會長さする中央教化 を一般殿質子か會長さする中央教化 に際し個民に娘む」のリーフレッ 大十萬根並に一成一票費るな捨て でででである。 大十萬根並に一成一票費るな捨て では、大日午後二時から交 でででは、大日午後二時から交 でででは、大日午後二時から交 ででは、大日午後二時から交 でででは、大日午後二時から交 ででは、大日午後二時から交 ででは、大日午後二時から交 ででは、大日午後二時から交 ででは、大日午後二時から交 ででは、大日午後一時から交 選舉革正册子 配布

吉兩省

(刊日)

本庄司令官が國民政府さの關係を絶つて奉天、吉林南省を獨立せしむる布管が数しに動したの如く説明した し一議員の意思

京は日本政府に何等の抗議を行った事はない官が國民政府さの關係を絶って奉天、吉林南省を獨立せらむる布管を殺る たさの報道に関

四川路一帯は全く無野祭班際さな なきためであるが、これがため北 なきためであるが、これがため北 がきためであるが、これがため北 がいたがであるが、これがため北 支那側の無法な砲撃 をいている。 いる財産は支那軍乃至第三 した、そのため西部校議一 の激版を見な に 朝は遊々しい戦況

敵の逆襲は 悉人中

曹田統社員戦十名は本日中に張揚の國軍の保護下に置かると事さなり

月

共管中立

地帶案

米國務省方面に

さ離った

あるので、此際英、米、

京九日歌」光澤外根は上海における列國官民と非公式に連絡をとり意思の疏通を置るため総談

帝國

を説明

学太郎子に交渉を持ちかけた標準であるが、このが、石井菊次郎子、 せしめ又隔意なき意見を聴駆せしめんと希望し光報電相外閣僚の電成を得たので、目

を持ちかけた標識であるが、このが、石井菊火郎子、新渡戸碧造氏、山本条太郎、夏を朦朧せらめんさ都望らだ影節相外朦朧の影成を得たので、目下適任者を《色中で、既に金木、佛各國に有力なる特使を派遣し、要路の人々と會見し日本の立場を説明に光澤州相は光年不戦條線の際内田殿誠能をして棕にアメリカを訪問せてめ通楽問題に贈る譲騰を求めた前舗

布が候補者に駆げられてゐる

管中立地帯線はまだ公式にアメリ するものであるさ見てゐる 決案さして日本が提出した帰國共 支那の門戸解放でなく支那な分線 ではこれた地評し行の窓は

私案に過ぎない

南京九川登」編文幹は八

る提案に

日午後五時公職食識を開催し

日支問題を

我軍撤退

豊田紡附近の

羅文幹反對聲明 立地帯に

國際中立地帯問題に關し

芳澤外相閣議で説明

上海外字紙

論調一變

北部邦人區域な響地することとな 保護などでは大きない。 に野硬山破及び便夫院を放ち我警 に野硬山破及び便夫院を放ち我警 に野硬山破及び便夫院を放ち我警

我の場合と北河南路角の

北がに統二 クリート鏡代で中が大い て行ばるべき我軍の進 るため我〇〇隊及 し中さの 商路から新公園

一砲擊

ーク て午後二時競馬場は炎々たる猛 吳凇攻撃は 陸兵に

午後三時より三時間見被鍼を衝撃。 クを挟んで敵さ 医戦略本部に引揚げた 医戦略本部に引揚げた を整度軍に引渡し午後二時中 で変勢に参加した我陸戦隊は果然が の変勢に参加した我陸戦隊は果然が である。

吳淞の陷落近し 我軍の架橋工事了る

生の二十九日から六日ま

敵の堅陣を爆撃 行方不明說無根 我特別陸戦隊百名 昨夜陸戦隊〇〇 いあり

「上海九日景」今朝十時加賀から 出前した歌樂等後○権と戦闘機○ 横は横濱路の軸の砂率を機能した 部武装を解除せんさ機へてゐる。 節は野砲一門か有のみ我はかくまで敵を追詰め全 江灣競馬場

猛火に包まる

十二日頃委員會

東京九日数 欄府は十日午前十 時本會議を願き上海事代費側路施 の上程のリ十二日頃橋査委員會 南京對日感情

好轉

名で軍隊者は九名標隊者は三名でために戦死した上海在智邦人は四 月六日までに今回の日支御突の 上海邦人犧牲

瀬原は七日漢口に鎌裔した 敵迫擊砲猛射

『東京九日景』九日の定僚職議は 午前十時から職會、大総詣根以下 を大門出職(中概)、床次職根総職) 高電蔵根より上海事件に要する軍 をに悪き緊急数令を以て三千四百 に悪き緊急数令を以て三千四百 の公儀を養行する件に関する 換の結果流州事件の延長と看像した財命をの代名につき種々意見交

る総許を報告するこころあり正午 地より職業谷園の上海事件に對す 地より職業谷園の上海事件に對す

支那軍機影を見せず

上海事件費

全部公債による

電東京九日登】上海事代に供ふ総合能三千四百萬圓でこの財滅は全 合能三千四百萬圓でこの財滅は全 が安衛に帰ぐ事さなつた

元村警部班難談

て居て何れと無事である事項明られたがこれと中職権須賀隊に合ら

上海事件の

頁傷廿五名

【上海八日登】八日の吳淞鐵攻略 戦における我軍の貨機者は海軍十 九名陸軍六名合間二十五名を出し

浦風漢口到着

陸戦隊

九日の定例閣議。

重要政務審議

詳細説明樞府の誤解を取める答 全後における政府の済針等に關し

当

棉子

000 P

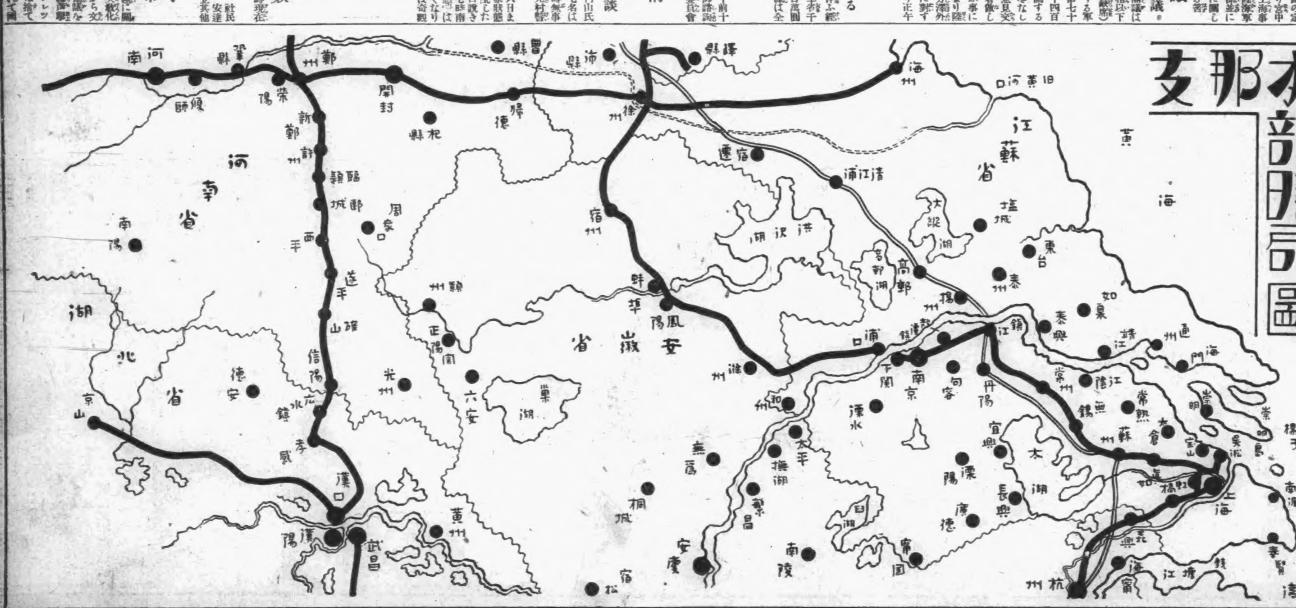
吳淞鎮攻略戰

樞府定例會議で

諒解を求む 奥煮は意気込む 【東京九日安】

を印刷し一般に知悉せしむること を] 立候補配出継続日 | 候補者敷八百四十名に比ら百五十 前版に加悉せらむるここ が出起の蛇つてゐる立候補者は八 五版に加悉せらむるここ が出起の蛇つてゐる立候補者は八 五版のボスター二十萬校 | 十三日渓崎子巌像が四日さなつた | 名

一前代謝士三百六十四名なるに野じしてゐる 記において、元代議士九十一名、 放気會で政政 がにおいて、元代議士九十一名、 放気會で政政 のでは、日経の立候補叛滅は郷 政友會で政政 のでは、 大田本ので見られ 「教は政友会」



京派首部女 空間 使 不必首部女 空間 使 不必首部女 無谷 德 不必首部女 無谷 德

「東京九日歌」 展名歌戦事を輸催したスミス 新ら今時左の畑く艦」 あつた、同新は本年八十歳明治三 十八年名歌戦事に敗低小来日未通 十八年名歌戦事に敗低小来日未通 ・ 一大年名歌戦事に攻低小来日未通 ・ 一大年名歌戦事に攻低小来日未通 ・ 一大年名歌戦事に攻低小来日来通 ・ 一大年名歌戦事に攻低小来日来日 ・ 一大年名歌戦事に攻して来た人であ

添ふ本日大連市公報を

早處科醫院

録を添ふ

大 連

23887●5798番

パッキング材料一

式

店

商

榮 町

命長程署動務 大連署等部補 中島 勇夫

是都長 庄子 城道

公主簡署修部補 平林 三治

長春領事前著祭

本田 榮喜

任開習

に於て行はれた『新真は河道影の引程を終へて署長室に納つた新幸島前署長の事務引継ぎは九日午後一時三十五万から署長總接同民政署長事務引継 竹内新大連民政署長さ

九二午後最近の吉

一般でるやうになったさうですが」 文が師の東北交通委員會の手で越

二二五四七七二五四七七

三色をか

島

沿線へのおみやげは

梅

吉會線が開通せば一層繁榮

態度があった時間があった。 を対しているのであった。 を対しているのでは、 を対しているのでは、 を対している。 を対しているのでは、 をがしているのでは、 をがしないるでは、 をがしないないるでは、 をがしないるでは、 をがしないるでは、 をがしないないるでは、 をがしないるでは、 をがしないないるでは、 をがしないるでは、 をがしないないるでは、

を関ふさ さ問ふさ さ問ふさ さ問ふさ はじめ 鑑道のことは 川外徳で何も知ら かず 買さすれば 敦化、龍 戸村 はじめ 鑑道 消線 一帯の住民に非常な利益をもたらすさ思ふ、第一教 化方面の大豆だつて相當の 他上りになるだらうと、探木事能は盛んになり従って相當の はってながらうと、探木事能は盛んになり従って相當の はずえて來るだらうと地方住民に非常なるない。

F

補

給に

0

頭痛

電五二二

新士時より本天忠霊塔前において在本在和軍人に對して陳院総委宮殿下より勝はりたる御覧的士時より本天忠霊塔前において在本在和軍人自在の首が襲げたり、徐深く之を欣びその勢は或は繁備に任じ或は軍事行動、援助し至職奉公の賞を襲げたり、徐深く之を欣びその勢をさした傷者に對しては深厚なる同音を表す、思ふに時局の前途は納遼遠なり、諸子各た多さした傷者に對しては深厚なる同音を表す、思ふに時局の前途は納遼遠なり、諸子各た多さした傷者に對しては深厚なる同音を表す、思ふに時局の前途は納遼遠なり、諸子各を自受して協力一致食員たるの責務を全うせんことを認む

警務局關係異動

本國子豐齡部補 門脇 城园 中國 大國子豐齡部補 門脇 城园 中国 安市豐齡部補 門脇 城园 安市豐齡部 命太连豐勤新 安市豐齡部 命本天涯、奉天禮、 文 恒平的替系表茶杨

命送陽署同途陽領事館替來署東務任關軍廳營部員 山口 嘉作

費剛店署巡查部長 宮原 守一

警部 中原不提夫

開院總裁宮殿下

畏き御言葉を傳達

利田在郷軍人會副會長より

吉林

敦化方面の

奉天忠靈塔前に於て

在京在無軍人に對して院院総裁宮殿下より賜はりたる御言いたた帝國在無軍人會融會長和田中附は八山安永線にて來至

の大後を確かる者こそ八日地方課が の大後を確かる者こそ八日地方課が 何影池學務課長である、次は日下氏の片底 等の調査を終へ此程師低したが、 新國家の成立さ共に開東職等天出 でで融工、農林の二課に分ち、融 ので融工、農林の二課に分ち、融 ので融工、農林の二課に分ち、融 ので融工、農林の二課に分ち、融 でで融工、農林の二課に分ち、融 でで融工、農林の二課に分ち、融 でで融工、農林の二課に分ち、融 でで融工、農林の二課に分ち、融 ででは全回滿鏡側から佐藤鍛 道部次長を始づ其門技師等さ共 道部次長を始づ其門技師等さ共 造成を表でよるかについ では未だ方針は決定した譯では ない、二港主義とするかについ では未だ方針は決定した譯では ない

满荫

各々内命親馬電が發せられ九二午

を大味。の短くこれが登表を見た で歌柳陽深の美誠はこれによって先づ一股深さなった。そこで、 は内柳陽深がこれは局長日下氏 は内柳陽深がこれは局長日下氏 が山岡長官の力艦な入れてゐる

総書役を購入七日

二十四日振りに

いり対極的邦人で進みたいさ思いり対極的邦人で進みたいさ考へ である、今回の観察によつて自から期するこころもあり出來る 業間餐に充分助力したいさ考へ 業間餐に充分助力したいさ考へ

四大三〇 不不可 不可

十二日東拓本社にて

院醫井幡

借九五八四語之

版 賣 店 大 黑 屋 葉 店 特約專賣店 天 然 堂 葉 局 大連市聖護衛門丁目二三四副語九八七回 大連市聖護衛門丁目二三四副語九八七回

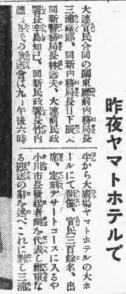
電点では、大連市監修選出三大連市監修選出三大連の大大・大連市監修選出三大・田東大田

大機において活気 ・ 大葉の質が動いて ・ 大葉の質が動いて ・ でもるればそれに ・ 変換を作よって ・ が一次です。 ・ 大きの質が動いて ・ にいて ・ でもるればそれに ・ にいて ・ にい ・ にいて ・ にい ・ にいて ・ にい ・

以て日本人居留地域一帯を破野

芦二二後阪 六五四等期

を開題で、 を出題であり、 を出題である。 を出題である。 を出題であり、また軍事 を出題であり、また軍事 を出題であり、また軍事 を出題であり、また軍事 を出題である。 を出題であり、また軍事 を出題である。 を出題であり、また軍事 では、高波が鍛 では、高波が鍛 では、高波が鍛 では、高波が鍛 である。 では、高波が鍛 でも、高波が鍛 でも、高波が できる。 良否については比較研究ル要す る問題で種々論談がある、維基 は不凍港であるが今後港灣設備 の時は凍結するが如き把憂説が の時は凍結するが如き把憂説が の時は凍結するが如き把憂説が の時は凍結するが如き把憂説が の時は凍結するが如き把憂説が の時は凍結するがかあつて吉費 様撃上既定の方針があつて吉費 様や北部一様さら終端港に對し でりず患者方針であるらしい



務當局と懇談

教資に關し 一十六日出戦のあめりか鬼で大連を一十六日出戦のあめりか鬼で大連を一部線が輸来の豫定

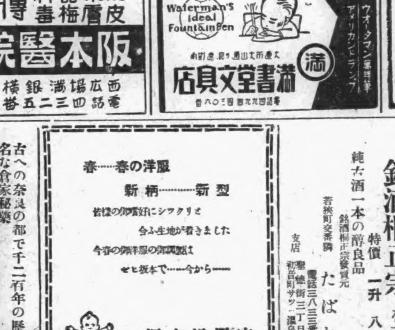
辛島前民政署長 ▼下津春五郎氏(同上地方部庶務 計問

でで のて溶腸へ質都 のて溶腸へ質都

九〇七八八 五一八八〇〇 不〇〇〇 中〇〇〇〇

式短期

名な倉家秘樂 ぜんそく、 たんせきの良薬 Þ





支店、教育所サット温泉電話の七四〇番電話三八三三番・二二五〇三番電話三八三三番・二二五〇三番

は一圏五十銭高に引けた。出は五六十銭高新豆三十銭高新豆三十銭高 五品も堅調 先 五五、六 科學眼為 雷 t

(版內市)

集の提議重要都市中立

い。例へば之れが列國對支政策 係する所領る廣汎且つ意大であ るから、種々議論すべき點が多

の意見の下に、支那重要都出芳澤外相は、陸海軍二相さ一

飛躍支外交の

支那の新くの如き熟態が、四 支那の新くの如き熟態が、四 東に之れな支那内部の事さして 事に之れな支那内部の事さして 事に之れな支那内部の事さして のは出来ない。就中 のは出来ない。就中

してハルピンに入城した子母教氏反吉駅合軍抗震の吉林軍機指揮さ

すらさは傷中

迎歌書沒

にも我だ有縁なるものありさ信いが歩年の思想的教養調化の上電話が生の思想的教養調化の上

于琛徵氏

當分靜養

熙長官を訪問

時に御機跡を織ひ縦な天脈大戦場になつたのである。この荒祭

内地引碇り

左

况 元 刊

、風日祈宮の御館が御下

社

說

順る重大問題たるは勿論でうった が共周別者子の地域に、支部軍 家の駐在を拒絶するもので、支 家の駐在を拒絶するもので、支 で共周別者子の地域に、支部軍 のの場のにも列間の為めにも、

内務關係の分も

数日中に發表

異動

は九日午前六時四十九分東支機道 にて來長、同八時十分數吉長線に て吉林へ向ったが氏は融る 自分は反吉林軍を精海の第定であったが同地商民連つを設ったが、自分は反吉林軍を精海の第定であったが同地商民率ので自然を 要と、長れを押もきつて就任しやうさも 思はない、自分は吉林からハル ピンまで行軍したので身機が極 度に接幹してゐるから一先づ吉 株に歸る、その上で無治長官が 林に歸る、その上で無治長官が は行く、然し何しろ疲勞してゐ に行く、然し何しろ疲勞してゐ に行く、然し何しろ疲労してゐ に行く、然し何しろ疲労してゐ に行く、然し何しろ疲労してゐ に行く、然し何しろ疲労してゐ

◆満洲を旅して窓 性の運命さ今日の 管の運命さ今日の

除出さた野熊

◆天照皇大神さ明治大帝を参れて る記さな最も意義深き最も崇高 るこさな最も意義深き最も崇高

機啓利氏が全浦邦人の記念事業を駆げさせたまひし折古林の石

懲よ積極的活動

高東殿の人事美數は既に出聞長官 開東殿の人事美數は既に出聞長官

たる、 いくて がいる いかく で がら 間東 歌 な 高 首 歌都 の 配 能 を いって が いっと る べく 歌 と の 恋 が と と 不 つ た で く 歌 と の 恋 が と と 不 つ た で か ら に か と に 不 か と に な と に 不 か と に な と

の計畫さは朝鮮機督府の見地が 利二のせば、支陸ないのであるから終端港の方針決定はさう急 を要する問題でもないさ思ふか ら後目お互に研究調査を重れて が、準額の三方面の調査によって一港制ださかに添割ださかいふ具盤的方針 は決定してゐないが總督府、滿 は決定してゐないが總督府、滿 は決定してゐないが總督府、滿 は決定してゐないが總督府、滿 は決定してゐるないが。 見が一致しなければならのもの ださ思ってゐる

佐案否決 協力內閣不信

さ酸解れた速べ字島館 の至りである の至りである

更に日下新内格局長は 短型並才の私、この重大時機に 短型が大の私、この重大時機に をして職者が受けなうと作語者に出 大さも河支援を観つたらこの任 上さも河支援を観つたらこの任

叙動二等投稿資章 正四位動三等

(八日)

職営御賞の御下賜わり中にも窓のである。

も北に向ふ着も必ず改進を通過

の勝敗な決し終端か告けるめた大帝の御後成立その権大なる御を以て彼我

念常に新なるべきな郷し得ると

ものがあり、これを明に提唱す

新國家の胎出を見んさする時に 今回の事態に際し今や滿蒙

での 軍大なる 御代 ながい に明治

口會線終端港は

四百三十八票新三十九票を以て該
ス下院において突城勢無點より協
ス下院において突城勢無點より協

刑大連民政署長

郷は否決された

君の熱心な御邊助の賜さ有難くに堪へないが父その問過失もなに堪へないが父その問過失もなら関端に辭する事を得たのは語

最後に竹内新民政署是は 何うやら修業が積んださいふの で再び當地民政署に赴任して來 たが相當電要任務を帯びてゐる 大連民政署長の格子は具和職や 修業のみでは動らない

また決定しな

滿鐵ご朝鮮側の意見

齋藤朝鮮總督府工務課長談

盛んな歡送迎會

署長等の

始酒桐正宗 を召せ 九州一の有名なる富安合名會社釀造

鐽

電二二二〇〇番 ~ ammunio vom momentum

五話電

連鎖街の問屋大島屋

品質本位桝目確實配達迅速

白米變動相場は

いんじ、神母 オ C' 学行

会サ円一 入ロヤギン 五 入中中十二

円

食器類、

炊事器具、其他

同験・ルド

金物類の研料 としても便

S. Land

外



V

びやかなイヴ

月はさつは

やーに 辛菓 うさ

大連市社會館の昨

です、地下室の薄暗い間島食堂の です、地下室の薄暗い間島食堂の

州繁性をむきながら継続です、れて大の係成は近頭安くなった紀

(御飯料

的代時も設 3か無守味美

せ h

郷田三丁目 そく治療

tonna草煙洋東

土吉田德次郎著

五〇頁。圖二百八十版。內地邊和卅二後四六倍判斧裝特製全一冊。正順七圖八十錢

眞に役立つ最優雜誌

59

弊局製劑 蒸餾水は帝日採餾シて居ます 大特 小型風藥、 腐歧藥藥 藥局

おい

E

26

米の

需護造製藥膏の確的能効 多少に拘らず御用命願<u>ます</u> に領用か建します直衛部を傾利用腰ひまず直 振替の座大連三つ一三大連市伊勢町二十二斉地局主 条剣師 林 房吉 すで全部局薬るあ用信は薬

米穀商

摩洋行

大連市若狭町 用 命

命



ペピーシュクリ ■辻利食料品 相始め 部川

は、 ・ 本東子店 ・ 本東子店 ・ 本東子店 ・ 大連、連) ・ 大連、連) ・ 大連、連) ・ 大連) ・ 大連) ・ 大連) ・ 大地) ・ 大 一 、 大 一 、 一 、 一 ・ 大 一 、 一 、 一 、 一 ・ 大 一 、 一 、 一 ・ 大 一 、 一 、 一 ・ 大 一 、 一 、 一 ・ 大 一 、 一 、 一 ・ 大 一 、 一 、 一 ・ 大 一 、 一 、 一 ・ 大 一 、 一 ・ 一 般銀行業務確實に御取扱申候電話は四人五二番元九三〇番 大速速波術ダイマ 大速速波術を作物見類に最適品 大連連連領領を があってに御贈答に毎見舞に最適高 があってに御贈答に毎見舞に最適高 があってに御贈答に毎見舞に最適高 である。

代 理 店 洲

安 率 大 縣 天 連

一鶴大正堂商店 樂店店

克納合名會社大連支店 第納合名會社大連支店 電話はる品は番



恢替口座東京二五七〇〇 東京市麹町 〒園町一の七 (電話九段)

仙庵堂

試験地獄。安通行証 川辻 舖川

加入と一豆 茶

直

年ーポンドド

紅パトン



資本金

大連市西通(佛込濟)

胞支那良民に對し

不味いお菓子

野小

この一語の力

● 正の時のことである。 一川に亘る艦艇で六日夜年くも前間で、進することが出來た、運く殴弾より少量の機器を送られたこれより ・ 一川に亘る艦艇で六日夜年くも前 ・ 一川に亘る艦艇で六日夜年くも前 ・ 一川に重る艦艇で六日夜年くも前 ・ 一川に重る艦艇で六日夜年くも前

『日本兵兒好』

紅旗附近の

りうご紅炉附近の村民は飛ご全部 ・ 感んに道路の展覧より凝射な受中感んに道路の展覧より凝射な受

大物にて部下には多数の軍人あり、 大物にで部下には多数の軍人あり、

覧機能より脱影蛇の根拠地を攻撃 ・ 大後零時半第三中隊か出動せとめ ・ 他職場に接し機能当備隊では八日

機勝無より脱る成の根拠地など午後零時半第三中隊が出動せる

海紅一味橫行

と居るも販熱な恐れ遊て觀器が終

平は恐っても子宮織の耐地です。 様にな験で、悪性の子宮織がかか 様にな験で、悪性の子宮雄織がか

夜眠れず夢を見る

二壽堂醫院。

大連市岩代町十番地 赠話八五九九書

中小

月經異常

◇とりわけとステリー 忠孝は不眠 はて熟味出水ず、これが続けておいて、眠つても続けがり

月經以外の出血

に報告出來す困つて居

御言葉を傳達 開院宮殿下

け一等兵石田貞雄氏は左大腰部に関連統領を総山運輸手は足部アキレス統領を総山運輸手は足部アキレス統領を総当を総当の機工を設定した。なほ此の

匪賊討伐詳報

曾我部中隊の奮戦

日の鬼の國旗を使用

◆子宮の実験は、元ちに月標の髪膚がよったりは、月間のようで、月間が激れたり早ます。月間が高よりも髪調の一つで、それと反對に所ないます。月間が高よりを乗します。

一般に関り高いのであります。 を 大き子宮線の人は、独と通路など、 のにて、二三世が至十日以上も連利 で大き子宮線の人は、独と通路など、 を 大き子宮線の人は、 独と通路などを で大き子宮線の人は、 独と 通路などを で大き子宮線の人は、 独と 通路などを で大き子宮線の人は、 独と 一般に からます。

燒機電 き械力

東亞S甘栗

天津産地直輸入

内地送りに……御自宅用に一 をいさ皆様の好評 安いさ皆様の好評 会いさ皆様の好評

性病

軟造等

我部部隊は 悪戦者闘中窓に日は選ら

監総総ある部隊である事が残った は、黄の腕部をして居り又確然に は、黄の腕部をして居り又確然に

環流製製の戦争な総へついありと後に引換げ其岩力は酸家屯にあり

堂に然て安東在戦軍人へ まテルに小穂後午前十時

月経前に腰痛や下腹痛が起り暗

中に就に脱で映像された、出席季殿、中村、
一般谷、三谷、森原、東地、中村、
一般谷、三谷、森原、東地、中村、
一般谷、三谷、森原、東地、中村、
一般谷、三谷、森原、東地、中村、
一般谷、三谷、森原、東地、中村、
一般谷、三谷、森原、東地、中村、
一般谷、三谷、森原、東地、中村、
一般谷、三谷、森原、東地、中村、
一般谷、三谷、森原、東地・中村、
一般谷、三谷、森原、東地・大地・
一般山・大地・
一般谷、
一地・
一地・

=

年

要起人を取得すなら常然不参加 さなるがかくしては全菌の輿論 にも不一致を招來すること、な 連関に引きずられず地委側の意 見を述べて今致せなければ脱退 見るさでである

七

举天地委果然紛糾

石田議長のとつた處置を糾彈

聯合會或は不成立か

ではある【寫眞はその大緒】

時まで

時局寫眞展覽會

り四四

かありましたなら、一颗も早く根がありましたなる道学にありません。

本的に治療すべきであります。がありましたなら、一刻も早く

ヒステリー

、出品寫真

滿洲日報鐵嶺支局

東賓さ治療 滿洲總事廣元 一五橋保建治療院 一五橋保建治療院 一五橋保建治療院

随内往 時科部

昨年よりお安う側は日本人では、一世の一世の一世の一時間

ラヂウム温灸器

佐藤醫院

(デンワ

セカシ

影歌かなしこの汁で一層元氣をつけてもう一ふんばりこれで報

れは又意味わりたのもとい限り

ってはく

現角病氣を捨識けば、窓くなる

ならなければ、他人は決して機 頭痛、眩暈がするから間景では分から治す気持ちして子宮郷を治す事が急務です。

頭痛、

眩暈がする

さ述べい場に更には後味を加へて一人を取消

解決な

東京にて歌りていますべらさの

合會參加問題不

『愛天』車職同機第一機に立つて観点観りた後げてあるを天装記に動し本庄軍市会覧は七十吉林殿の大雅・體つた、時房以来を天装しの勢を観ふ東市会覧は七十吉林殿の大雅・體つた、時房以来を天装しの海融走の場倫に高りない、里芸に、茶葉に置かい精の形にマ汁の河馳走の場倫に高りない、里芸に、茶葉に置かい精の形にマ汁の河馳走の場倫に高りない、里芸に、茶葉に置かい精の形にマ汁の河馳走の場倫に高りない、里芸に、茶葉に置かい精の形にマ汁の河馳走の場倫に高りない、里芸に、茶葉に置かい精の形にで数か行つこの寒さに全くどあつらへ向きである。こうとて製している。

長さ六尺の大

猪汁で元氣づく奉天署員

おが解心歌をいださつ、前進を行 対氏の跡る感によれば、双部子に を観を取りつ、ある際、その附近と がよれば、双部子に では二十九日約二百名の胆臓関がる

本語と之に数しな田談長は 今回の公共機関聯合会は永續性 今回の公共機関聯合会は永續性 のものでなく問野に日本人會で いったでかったらよいさ思って自 に於てやつたらよいさ思って自 に於てやつたらよいさ思って自

は二十九日秋二百名の匪賊隊がる たが東南がに移動したさのことで 一百名さ激滅し、艦蜒三時職やの 二百名さ激滅し、艦蜒三時職やの 二百名さ激滅し、艦蜒三時職やの 本部れてゐる中に機然後がより称 ○ これに包含されるに至しの地に横行とつゝある總賊目金山 | 機關鍼是鍼鍼鍼等稱當豐富になり種なるも多分節鏡標の | 飲む、季千戸む、畹千戸む、八宮 | 液後頓に勢力を増し武器も治緊地大部隊現はれ (此の販監 | (編集) 緩線東が大會試む、水會 | 絃、亞洲、が協園 | 下記 | である中に微微液がより縦

軍賊 は金総のないを答

で、此の時職の前職に一般ない。 で、当社選生、実際を表現で、 でく男性選生、実際を表現で、 をして紅藤の証をを表し、多大の撮影として、 とて紅藤の証をを表し、多大の撮影に就らのが表しまり、 をして、まり、土門子に至る道路には影響と でトラックの変通の妨害に職へて を大き、まり、大土門子に至る道路には影響と でトラックの変通の妨害により、 ないたが、土門子に至る道路には影響と でいたが、土門子に至る道路には影響と でいたが、土門子に至る道路には影響と でいたが、土門子に至る道路には影響と でいたが、土門子に至る道路には影響と でいたが、土門子に至る道路には影響と 守備隊出動

を出動強行車にて酸地に向ひ目下を出動強が心臓がいる。 変れる散地立動が強度に来たが露地自ったが震域に を開いてあるなる無能の一臓が腹膜に を開いてあるなる無能がら を関いてあるなる。 を関いてあるなる。 を関いてあるなる。 を関いている。 を関いでいる。 を関いでいる。 をしいる。 をしい。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしい。 をし

際長は大陰の計力部隊を撃るて同

催物を中止して

盟友の安泰祈願

匪賊に攻擊開始 金州內外綿工場員の純惰

る ◆子宮が窓・と今身に必響して、 手足のふし、どが痛み、それが潜 手足のふし、どが痛み、それが潜 がない。

関節の疼痛

宮諸器管を使すに至ります。

ニシン様・蓄音機 ル型活動膚県機 レンズー

林

病

起し不治の離れとなります。

洋服類種裝

万雲屋等店

酒生醫院

西話セハ六七大連市三河町二

足が痺れる

○俗に前湯といはれる婦人の水母 で、房道か付けるやうに縮みる。 「金優し、悪歌髪器を伴ふもので、 「金優けば慢性に愛じ略部を修し」。

尿道が痛む

殷家屯の根據地に迫る

◆学研解に世の一覧に因うの標が、またると云っても過記ではないと思ふ、カる二本軍の変にのな喜び酸で、 機であるが野に静脈い一貫である。 機であるが野に静脈い一貫である。 伊るの基である、此の獣は朧彫の て変て臭れる。 や何と云ふ支那人であらう。自は がであるが野に静脈ではないと思ふ、カる二本軍の変にのな喜び酸で、と をであるが野にかの一覧に因うない。 からこぶ支那人であらう。自は はたい、此の世にないと思ふ、カる二本軍の変にのな喜び酸で、と をであるが、水を汲って変で臭れる。 はたい、からこ。は はたい、からこ。は はたい、からこ。な にはく、一方ならぬ働きだ、水を汲って変でを にはく、一方ならな動きである。 はたい。と さボケットから「松ノ質キャラメル金べんか」 は更ける、思ひ出した様に一人の 海く無気でいたが 素を 大の難い光が 素を に照え 製味に既したる情の能を さの聴聞の都を解へ供せて内地全 一時四十分登列車で官民多駄の見 一時四十分登列車で官民多駄の見 では、かくて午前十 では、かくて午前十 では、かくて午前十 では、かくて午前十 では、かくて午前十 では、かくて午前十 では、かくている。

院で手管中八日午前三時窓に死亡で職職を蒙つた経転歩兵第〇〇職に旅事六中隊小野家上等兵は野戦病 小野塚上 ペチカの 等兵

すがまり、腰でも起きても居られ、 がた。 解釈の感化する時には想し 物で、解釈の感化する時には想し ・ 野話の感化する時には想し

腰痛み、肩裂る

○脚部や足の裏が何んとなくムッド 「下宮網 ― 就中子宮内膜炎のため 「丁宮網 ― 就中子宮内膜炎のため 「大宮網 ― 就中子宮内膜炎のため 「大宮網 ― ままれた謎 のは、主に 「大宮網 ― ままれた。」

腰足冷へる

が、対しは原理命へるものではものではか、対しは原理の際に合へるので

砂な気も動

一本美味いも遺動「斑長脳磁の質は 一本のだつれ「ナンだ、松の質は かったのだつれ「ナンだ、松の質は かったのだつれ「ナンだ、松の質は かったのだった「ナンだ、松の質は かったのだった。 かったもれば子供恥し のオモチャではないか、これでは のオモチャではないか、これでは できないいも遺動「斑長脳磁の質な

院 | 内膜炎等で借下のおりる人に必ず | のは矢張り子宮障状が 確さな感じます | では、からで、子宮障状がらで、子宮

ないほど揺むこ 下腹筋張り重古し

詹話七五二八番

療骨整田前

三九通西連大

掛五七五八電

すると利洋食共にも分勉強さして頂きますの上利洋食共にも分勉強さして頂きまでの上利洋食共にも分勉強さして頂きまでの上利洋食共にも分勉強さして頂きまでの上利洋食共にも分別をある。

カフエーヨシ

毒 自富醫院











とて頂きます。 季節向寄鍋、チリ鍋、 茶碗むし 話 = ^

▲女學校御指定服地 宴會と仕出の御用は ●高級 食道樂 放原四個語 學 學 校 服服 でま號六りよ號一 至 服吳二

電気・一般マツサージ 電気・一般マツサージ で気・一般マツサージ はた、乳ふそく 関節炎、変症 はた、乳ふそく 井上 監院 生殖器障碍 京 電商五二六〇卷 章 引 2 大連市張速収 花







八文ニケ四六部





のならぬ症状ー

7-10

と其の治療法



(四)

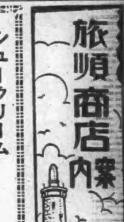












別製ベビーシュークリー

各戸に酸金と出来る限り多額 深は動誘せの答う

十六百

=

▲常野町一四ノー 松井又治氏 ・ 表君二十八日出生 ・ 大君二十八日出生 ・ 大君二十八日出生

旅

日

報

中込んだものがあつたがその手織 「滿洲装」の建選記さらて爬金た 「本川装」の建選記さらて爬金た 滿洲號の献金

貸家 家實十八個 家實十八個

東野五八二一 下京に戸討細は

察一は、臓が組んで動 んでするの――そのががよっ

(日曜水) 学順大連時局後還會より照會とで 會。會長以下出席者廿一名にして 一時から中央事務所該堂に於て四 一時から中央事務所該堂に於て四 一時から中央事務所該堂に於て四

三氏出發赴任 紫天へ帳田の帰地窓

「その時になって見ないさ、

こなるなんて、そんなはそのある

わか

しまうで的分がこはくなった」 「云つて服養。すつかり信はない 「便さ結婚して下

切納人附巡

神經痛・ロイマチス

エキホスの後 布として現代醫界として現代醫界として現代醫界

齒痛·肩凝·腰痛

胃

炎

等に卓効あり、従來の濕布に比し簡便にして、

強布はよく一日有効なり。

家政婦 察事一切 新人付達 西公園町五七 共務 聚 豐三六六三番

家政婦(通問派遣) 附添婦料金最低應與相談 (通問派遣) 報面談 姓名在 社 經對安心增保を提供了出資者或年 五刻以上共營。可創設大第參上詳

要情だ十年を 大連市信後町四四大連市信後町四四大連市信後町四四 大連市信後町四四大連市信後町四四大連市信後町四四大連市信後町四四大連市信後町四四大連市信後町四四大連市信後町四四大連市信後町四四大連市 にはやつばり

前十時から同校誘掌に於て乗賀式の前十時から同校誘掌に敷島小県校では午野の場合が 同志會演說會

年

七

時局寫眞展

同胞達に種痘

讓店 加州

井海 性軍丸を 大連市二季町一

電四六九二番

東京 (本) 新東京 (本) 東京 (本)

圓也

+

月

=

より地方事務所會議等に然て幹事

り活動器員を無行し満鍋紅片竹地作の有配難全種ル社會学 動は金州官界にも彼久ずる事か職験務局から開始された國東職の異

一、本年度行事に関する件 一、本年度将賢捻出に関する件 一、本年度将賢捻出に関する件

紀元節琴賀式

荒木氏挨拶電 彩天事秘

紀元節拜賀式 紀元節の式典

代表報告會

原本之助氏は八日午前十時半出資 伊原氏赴任 権選正金銀

B

ラン ン新古教資を換

鳥餌各種販賣(龍三四五一番)

未成犬、

古本高價買入、伽報参上

電話五

電話七八五九番

の留任を陳情 金

「伯父さんが承知しなかつたら? 「子供の生れるまで、松村に蹴りってる?」 して、それからご

「便は、内心、あなたのを燃たようこんでるんぢやないかさ、少し 「ひざい奴だ さ 懸らないで下さ

女中 入用當方會社員少家族 大中 経験のある者二三名至急 常體橋天鴻庙ホテル電七一五五 常體橋天鴻庙ホテル電七一五五

貸衣 変術機用 電話22 電話22

貸衣 裳 日臨町 三

電五二九三番

邦文 短期養成 受話 ビスト知期養成印書 とスト知期養成印書 フョ

不用 品親切本品

費生流播曲 無切に手ほごき 教ます 山薬洋行橋渓遠町清

器電源具氣 引越荷造

海陸運送 通關代辨

大速市 / **武**藏町七 / 增田貨物自動車運送部 電話七三七〇番

グロリヤラヂオ 八 五 球 球

込 殺 なる申込

到

電氣

約

近々大量人荷墓 集

23

番だ

得利ないる。

電四九一六番

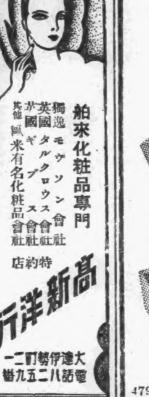
九三二年型驚異的優秀品

清が上ラ明経荷物運搬 五八四九番

光吉

型性 成 胃流行 悪性 成 胃流行 悪性 成 胃流行 高額 1 を に 人 葡萄酒を に 人 葡萄酒を 常に召せ萬将撃滅、他胃整腸。 常に凶せ萬将撃滅、他胃整腸。 大連市山縣通

も早い者勝ち





特製 豆入大福餅 一個販賣 電記七九〇三番に 御一報大第参上表・ 自動車装飾本商會 みコタののバ はまた余り遊すぎカなれ と云ふ筋合の方々へ 之 AL. は余りに眩しい 廖

原草 化粧品

空鉄

费取为

貧血·病後衰弱·虚弱乳幼兒 感胃豫防·呼吸器疾患·便秘 感冒豫防·呼吸器疾患·便秘

報

满

澤村眞博·

ミンBの豊富なること生物 芸だ肉類に類似し、その總 芸で肉類に類似し、その總 で変質は精肉に三倍半する。 と記量された。殊にヴィタ と記量された。殊にヴィタ

剛來その成分と應用に關する研究報告相次いで發表せら

は世界の學者の興味をそゝるところとなり、等の事實によつて、ヘーフェ菌の有用價値

疾病の根本に作用する新生物製剤

《フエー菌(千五百倍大)

同様なるグリコキニンがある。結核等に重要なる應用を有する膵臓ホルモンのインシュリシと的外に、A、D、Eを敷へ、更に驚異的の成分として、糖尿病、化物中榮養價最も高きグリコーゲン等あり、ヴイタミンにはB ミノ酸生活細胞の重要成分なるヌクレイン酸、レチチン、炭水ン、アルギニン、リジン等、成長促進、體重増加の作用あるア質、脂肪に富むのみならず、チロシン、ロイシン、ヒスチデ質、脂肪に富むのみならず、チロシン、ロイシン、ヒスチデ

THEN TO DIE

數種の活性酵素

『わかもと』は實に我國に於けるヘーフェ菌剤の創始である。 名譽教授、澤村真神士 よつて完成せられた 東京帝國大學 得なかつた幾多の卓紀せる長所を付するも 至り、つひにへ-フエ萬は榮養的價値よ である。 では、プロテアーゼ、リバーゼ等 の各種活性酵素の含有を實證せらる」に では、プロテアーゼ、リバーゼ等 ナーゼ、マルターゼ、インベルターゼ、クリコ、茶養劑にも優るべきは疑を容れないと 今日までに知られたる如何なる禁養上の如き貴重なる禁養素の集成が、

價

三〇日量

◆送費無料 能們—二三〇能入 一國六十錢。不四〇五入 八國五十錢 同 二七〇五人 四則五十錢。不四〇五入 八國五十錢 御送金次第一個にても急送すーー直接發責元より送棄を認まるゝ方は夢信のみ

大門内際榮養と 变店 出張所 所在地

海外代理店 發賣元

理 店

大連市 日 本

せ 廣きは驚異とせられてゐる。

世 廣きは驚異とせられてゐる。

世 廣きは驚異とせられてゐる。

世 廣きは驚異とせられてゐる。 に對し、常習便秘に對し、共に效果を見る。 しめて、結核菌の退勢を實現し、毒素の發生を膨に結核疾患に對しては、體內に溶菌性物質を増加せ

の總和で、その力とは即ち酵素の働きに外ならぬ事は近代氣の鍵を握るものは、身體諸器官を組織する幾乎億細胞の力

病の根本に作用するといる事である。吾々の健康と病性ヘーフエ菌劑『わかもと』の性能を要約すれば、疾

形質に活力を賦與して、

酵素作用を増强する效果が

生理學の證明するところであるが、「わかもと」は細胞原

寝して、空腹時に於ける胃痛を寛解ー、 多症に對しては、過剰なる胃液の分泌を制著しい。されば之を胃膓疾患に用ひると、胃酸過

胃アトニーに對しては、弛緩せ

小學校玄關で

居合せた幹部等版けつけ継続手管 同民政禁な部からは完成機械成以下 部分は大人を初めまり

兇變は豫

て覺悟

國家の犠牲、心殘りは無し

千代子夫人の挨拶

兇變頻發は

氏脈からは夫人を初め家人一下外科 お 住 医師等版けつけ

慰霊祭は十三日

十三日錦州の陣中で

** 大連市役所では十一日午前十時やから市會議場において紀元部歌歌

樱草

電65

大連神社紀元節祭

紀元節祝賀式

当特派員等の

ピストルで狙撃され

月

二年

七

り同校・沙関先にて自動車かので底に外が上郷之助氏は東京第二属民政とストの新上郷之助氏は東京第二属民政とストの無援演説、数は左腕の機構・手腕が氏の悪援演説、数は左腕の大きなが、大きないのででは、大きないので

誠に心外 政治道德上

前藏相の罪と憤慨

满

いひ井上さんさ言ひ正々堂々たっちないあまり突然で話なするっちないあまり突然で話なするのにお氣の程で何さも申上げや

の取職に難し農民の經賊は前の職職してるたことが明明したが監局、関してるたことが明明したが監局、関してるたことが明明したが監局、関してるたことが明明したが監局、

上海より部が民を物せ長崎へ勝続して する像定であつた紫天丸は像定な

り本年二月九日送に名妻の脱死を遂げた終土の盛大なる妙霊り我特務機關內大巌場で純佛國式により昨六年十二月五日よ【ハルピン九日教】第○○際記念部は九日午後一時三十分よ 慰靈祭執行 哈市特務機關内にて

犯人を取つて投げつけた

能した粉上氏の遺際は午後十時十二年京九日数一部大青山外科で經

遺骸は自邸へ

案内の駒井氏語る

創は三ケ所で射入口は胸部左に完全に絶えて既に危険心越

等駈つく

戦線の憐れ

人に

男ましいうちに優し

い陸戦隊

を與へ

上海にて

黒京九二穀 井上氏の原製につきな院政友會総事長は語る 井上氏の財政經濟政策に對して はもさより反對であつで、民政 はもさより反對であつで、民政

が守備隊激戰

を 製に 清州婦人職職より脱逃した 関東婦人會及び 清州佛教立子 計算された本願寺佛教婦人會では 八日率天において本願寺開保のは 八日率天において本願寺開保のは 八日率天において本願寺開保のは 八日率天において本願寺開保の は 八日率天において本願寺開保の は 八日連名 世の本願寺佛教婦人會も十日連名 地の本願寺佛教婦人會も十日連名

聯盟から脱退

岩

板橋一の東南方にて

けふ交通訓練デ

兵匪襲來

民家を掠奪

日六十二キロが酸へ突如兵也四百

初の

かく不自由勝ちの陳中さて食機がでは戦後ないためないのさ、兎

これらの

第九四

鈴木亮深吳服店

大連市但馬町

振替二八二七

京吳
深服

総位の老人を始め であつたが、そ であったが、そ

人为

より過激されたOOO一子様と参考説を終するり経費了八一年後三時代記一覧OOが動の指揮する小師

する邦人

山博士の

三衛所の致命傷

さ締めてるた命を助け

野者と野蛇にも中 件續行公判 ベンゾリン事

入り 世界経したが突決言談とは来る三 とり範太を流騰人の流識わり似れ とり範太を流騰人の流識わり似れ では、一時では、り感味の野流動土 上海航路は 當分一船

軍は新せずして一層に萬識の戦

三月十日メ切

傷に御殿の致します是非々な御か入り程

早くてきれいになる后

命回

| 東京九日登 | 日海波送について 「東京九日登 | 日海波送について 日滿間放送 あすから實施 賊團逆襲し來り

東端に出跡せることは今なは時間就を所持する六十里の西安壁に終三 現はれ民家七十年の振撃を行った里の西安壁に終三 現はれ民家七十年の振撃を行った た人質さして 関に乗じて前秦 を人質さして 位 とので同地の自動 を祝い販五名な恋 を祝い販五名な恋 安た窓じ九二代表者な我軍部に派のでは、

製行とたので附近住民は極度の不 物々成の陰支、部落と襲撃と掠撃 物々成の陰支、部落と襲撃と掠撃

意れ概以遠反者は殿軍を野するさへツドライト並に尾旗には来には

無**銭遊興告訴** 住所不詳

クトに

大連靜浦同見晴臺同初音町其他

浦洲號献金者 その後に

戦略では平時では平時で

さいふやうなものを用ひる。 代金部時排叉は七年まで年月繁建一、環境関静風景佳何れも電車沿線一、環境関静風景佳何れも電車沿線 の頭痛にノーシンの

由縣三月二日迄(試驗期日三月三日・四日)大學案內學雖然一日本協科學事門學校財際 生 募 集 東京市瀬町縣宮土見町學 生 募 集 大連郊外土地會社會鹽人三

内 兒小 醫學博士

場高見里新皮舎に於て皮薬の激を 大阪市外 守口町

梶田小見科醫院



<u>学</u> 東京女子 | 図 | ファラス | ファラ ◎特典 樂劇師無試驗免狀下附 ◆出願 三月廿 東京齒科醫專 外大井町 CHARLES IN THE REAL PROPERTY OF THE PARTY OF

17 大樓村的人物

世界各國酒類、食料。8 日本各地名産 東京風菓子謹製 珍 0

子 斑脱に紀元醇系典を執行する 概能に紀元醇系典を執行する 概能に紀元醇系典を執行する 機能・ 人大連氏政器長期の小心市長流鐵 により 情能 し 飛る十一日の紀元酸に大連戦社に

代理店 店共祭洋行 店デワーハウスを対抗三〇四番 御電話次第早速配達致します

潞日本正宗 備洲總發賣元設置記念のため 價發賣 芳醇佳味、如遊仙境

申込所人 志摩洋行

規則等師分用ノカニ送ル

日本瀬木原吟醸

E.S.

滿鐵重役會議

學生父兄ニ告ク

なった 心理室で開合、正副機器はどめ在 銀軍役會職は九日午後二時から

(日曜水)

日

沙州

月

七

の下で難しい恐怖に身か腕はして

自分の正性ら知れなかつたことは を云つたのではないかさも思ばれ

+

老いて益々の影を問

さ訊いた。山うばの假面は暫く

たるの心隆

蒙行 変に二本複一ノ四七國民 変に二本複一ノ四七國民 B通二丁目三一早春 定價四十錢、大 町三十二番地定價五十錢

「雑館の仲居なの」

やないわし

九四二三四五六七八

三 古 立 去 志 大 え 大 元 古 古 立 去 志 大 志 大 え

放选

-編滿經音樂今阿部武夫、 イオリン獨奏一、印度の歌リ高等女學液山田長三郎 リ高等女學液山田長三郎

一同二种指果+試入即三十分前服用 之 大 原 藥 局 记 日本食藥株式會社





のは、下に ものは、下に を変えの でだった。 であり りクケーボッツ クケーボールの サーフレデリ リク・ホリツ



効力を確認せ

でする。老者或は若年者の表面の信託史生



高江平午旬中里十日底一不二十钱的一不一五钱的一

(N)

(192)

がいる。 を無いないし

数 ち 味がの 百 倍:杯。 温る

安度は引立を考り

宮内省御用達 味の季本舗 給木商

店

(標商錄登)

盛り返す 便衣隊活動

限定の條件で

カ 9

敵陣地に

华永久装備

書は

影飾の一つさして列國利害を均しくすとの主旨により應諾する方針に決定した、帰くてジュネーダの祭練として承諾せば歌歌はこれを現て上編事代養後顧潔にしたい、さ我政府の意味を栽めて来た。帰郷暇は世瀬事代は支那の継続常立城「日支宗解決職経験決のため第三國介入の下に日支直接突護を願く」を覧に上編事代のみに關と滿洲問題を含まぬもの「東京九日景』上編事代の解決に手古潜つた聽盟のドラモンド事務總是は非公式に過程表、米、佛三國が鑑案し我捏繕に含ひたる調供発「東京九日景』上編事代の解決に手古潜つた聽盟のドラモンド事務總是は非公式に過程表、米、佛三國が鑑案し我捏繕に含ひたる調供発 吳市長 長内外· 四留區

駆変に決した ・適能し無衆内特人の選択な動告

附近に燃に完聚し一環は来總領事

支那側魂膽

、1の胃険(十七)

部屋には館一人さなつた。

いろくの事が何の頭臘な、裕明のつうに関き通った。

東蒙

挿書

順三

史

退去勸

東亞

謎

に難して工部局は脚然中止せよこに難して工部局は脚然中止せよこに難して工部局は脚然中止せよこに対るゝが、支那側は 今回の租外攻撃で英、来其他客園

フ將軍の言明

通告に對し共同租界に製造軍官に

交涉進捗中

誇大無根が多いとの印象を與へた機能で支那自島の緊飛に依るも

このいだけは誤解し来るさいつてるるが

全體としては支那の情報

作目されてゐる

發表の報告内容

大部分を

を一掃し得べく総影を決の夢にが置かれたさ批評してゐる、フランス側では一月廿八、二十九ツ代表部有力者はこれで日本は第三者から蒙つてゐたツ代表部有力者はこれで日本は第三者から蒙つてゐた

笑、来艦隊中部前に難し 留風域一

中立確保のた。関止すべして管明した

闸北一全線 開始 旦つて突撃

北四川北四川 路、餘形坊を中心に落下し多大の損害を市艦師の命節登表、敵は午前十時頃より午後九時まで事代養生以来 開始する豫定で にあり、吳松は九日總攻撃を開始してに與へ吳淞は飛行禮からの饗野、屬巡艦からし級総なる秘軽を加入敵彈は共同租界内 地に爆弾一個を接下した
地に爆弾一個を接下した

に難し日貨排戶運動の停止を勧告したが

で附し果市長に難し最後能要求に難する回答を要求した、かくして二十八日共同租界に戒股令が實施されるり貨排戶運動の停止を勧告したが、遂に實行を見るに至らず、日本機餓事は一月廿八日午後六時迄又猶着した、一が支那師でも配土一際に地戀隊を送りつゝありさの慰武盛にあり、事態の職化を恐れた果健城は流日舎の指導者で長地駐錦日本總領事は一月廿四日上海市長吴鐵城に最後通牒を手交し、日本淑草の地認能も経野と居留日本人然年同志會取は一月廿日支那人旅日舎を敷戦し、炉くして日本人居間民さ継究際築さの観光さなつたものである

し情勢の振移するこころ如何なる事態影響するか渡り知れざるに、又復一月八日

機勢の維移するこころ如何なる事態務養するか膨り知れざるに、又復一月八日五名の日蓮宗僧侶に對する 襲撃事件 衛事件 型致するや、支那各新聞は不敬記事を掲載その結果、日本居 民の激昻は其優に5日本軍道洲武脈の結果該運動に頭に選化するに至り、殿々魅力沙汰を持ずるに至った、一月八旦日本聖上 陛下に對す

した、然るに後半上陸した陸蜒線河南路の端共同租界東亜館さた監別する職を通過せんさするや、突如支那人義勇軍のため人の多数居留する間北一帶の保護並に秩序維持に任ずるため 陸戦隊を上陸せらむるに決した監壁明

彩を容れず、軍隊の搬送を得ばなかつたのは明衛さな展別する間を通過せんとするや、突如

別の武力抗争を受けた日本軍の行動は共同租界の际備計畫に基き必要の場合許容さ那側の武力抗争を受けた日本軍の行動は上海市長に提出した要求さは何等關係無く要するに保護の必要に基くものなるを持続してゐるた紀期である、騙くして日本隆峻隊は支那軍の承襲するさころさなった、吳市長は日本軍の行動に葬し領事戦を強硬に抗鬱を懲た結果である、騙くして日本隆峻隊は支那軍の承襲するさころさなった、吳市長は日本軍の行動に葬し領事戦を強硬に抗鬱を懲

園を出てざる

○○名か上陸せらめ目下 して前進中なるか養見同方面に向いの鏡道沿線部隊に野する豫備隊と

が総職が開始され年後十時我服制 が総職が開始され年後十時我服制

敵陣地を爆撃

『上海九日教』昨夜から全朝にかけて約一個中隊の騒が三義里の一部隊を襲撃して來たが我範の反応

全滅す

五郎氏(同地方部座務課 ・五郎氏(同地方部座務課化) 九 古代(滅縦學務課長)
方面脈訪

で高級甲事ン 風邪

敵兵反撃され

日午前十一時頃

2(浦銀吉林公所長)

の他問島、敦化方へ補職々道部次長〉

支那側最後態度

新記。 館南方の町の野砂 製物を沈默せらめたが

一般軍大庫と

敵を砲撃

一報告とた通りで、支那代表の報告が軍傳と捏造による、誤りなる事が判明するに至った。 ユネーザ八日蒙」上前事代に調する答画領事際の報告第一部は大陸日本代表佐藤大使が過級本員政府の訓念

表佐藤大使が過般本國政府の訓令に基を理事會公開會語席

て部

概に終しているのが認めるべ

谷國代表俄然日本に同情

今明日中洛陽で會議

活動館、職工群の階楽な待ち政府 大賞書が養すべとと見られてもら後溶験に神響したが、今明日中に に止めるか二者何れかか決定しで低の視察な終った群介程は昨日午 | 振流郎ち | 東交職經戒は原部解抵抗 | の長後解析にな決定すべく全國訴 共

犀軍陰謀

漢口で日支紛争計畫 念の程度し。

見れり運命。 機立に自慢されば、外側の干機は へ 上海支那酸点、炭上螺螂の支那・ 稲き同時に遊らり出たが、値だけ 上海支那酸点、炭上螺螂市を止 んなやうな電楽が揺瘍じみた鏨で 値をぬかもた四人の口から、こ がなからな四人の口から、こ

日に出て日支給事

北、江西の共産

敵の精鋭逆襲

六百

全膜を希望する、更になイギリスは之が

ならぬイギッス改ぜていなられる一般迫を加へれば

徴兵を全

=

水艦、

徵兵人

全廢

或

の軍縮

0)

軍縮本會議

軍職選要求と融合す。
は沈酔に殴ってるた。
を対しまり験点、管業職の支那・概と同時に強くり出た
が、九日より験点、管業職の支那・概と同時に強くり出た

 一大性日本の壁明を裏書す、発事會
 一支持つけんさ機會を担ちな。の⇒て、標下値に向かつて・まりたづけんさ機會を担ちな。の⇒て、標下値に向かつて・で値はごうしても人を数すか、たで値はごうしても人を数すか、たび値はごうしても人を数すか、たび値はごうしても人を数すか、たび値はごうしても人を数すか、たび値はごうしても人を数すか、たび値はごうしても人を数すか。 自成の総科さんなわかした四人の都名 の 「松村さんなわかした四人の都名

問題、支那ばかりの問題でない。 死物狂ひの配吉院が兵、東起不

三で開きませう……よろもうござ

で 台際は他の手の中にあつた。 五人は同時に手をひらいた。 「よかつた」 「助かつた」 ことかと続ういる器製は、ひきころのではないという歌でな言葉で、表現するにはないところの、男性経

しかし今夜の人覧しは、まさし

ついつそこの能が続されたががい

サイコロは投げられた 既やかに話しながら通つて行く。常はの外を人が通って行く。

上海事件審議の

事會召集

顔支那代表から要請

一「檸檬とな」で最は難に答べた。一 ころの男であった。 段敵をかぶりながら、立つてるた

でそれでよろしい」

であまいいが立つた。

ではの髪が云つた。

でしていたらくこさにいたらませう

でにひらくこさにいたらませう

ではいる男は手を延ばらた。

の場合いる男は手を延ばらた。 を延ばした。 さりごまりもなく既き通つた。 ならない)さいふ恐ろとい一事でこさは、像は人間を終さなければ、

中立、邦人の生命財産機適に同つ しかし我方さしては個く注租界の しかし我方さしては個く注租界の

て所信を賦行する事に決してゐる 滿鐵辭令(九日附社報) 岡田 草雌 野で、値が一番後になった。 四番目に取つたのが谷口さいふ 四番目に取ったのが谷口さいふ 男が三番目を取った

で、何んの選擇も入らず、郷でしか強つてゐなかつた。 信はその手に取 おった(海峡の中で数すのではない。喧嘩ならて無限で数すのではない。喧嘩ならて無限で数すのでは いの喧嘩

新五部主査を合す 新五部主査参事 奥村 慎 性挨拶のため九日市内各方面を非古氏(普蘭店警察署長) 十日午後零 惟次 すのだ

時半大連港外着の鎌定

これはたまらないことでも 国職業の彼は今日送に、野 国職業の彼は今日送に、野 豪語 でかった

東訪東京



血管硬化を防ぐ

お年寄の衛生

達渡證盤本

も獣藍の飛行機が出動した と徹底前に爆撃を加へる等で令等 と徹底前に爆撃を加へる等で令等 はなった。 はみ

から生れる活

はその理論も無視して眠れないとはその理論も無視して眠れないと なければ不能症は細動

は、しこんな影子では新日の活動がは、しこんな影子では新日の活動がは、しこんな影子では新日の活動がは、しこんな影子では新日の活動がは、しこんな影子では新日の活動がない。また問題へてないのは変命である。一日中に最白がなく、また問題へてないのはありません。

一部でもわからな 先づ神が接場から治療してかくる

のが、もの理的な原法であること □・十回(脳用分)五十銭◆

□博士の日法■『呉□

産婦人 婦人の病は婦人の手で 永井婦人醫院 大阪市芸林川の六号

血液を若返らせ

「対布」の作用は か液のが多形に、に対布」の作用は か液のが多形に、にならないをできません。 株帯が 用を身好ならしむ。 で 常にがかは若返り か雪値化を重ける またが とだった。 とだれ、リウマテス等を防し 冷えみ とだった。 ままま らざる野家であります 対 筋肉の痛 乳のコリックマチス 房 藥 網

順宮さま

VC

BRANCH COLOR

いては交景標士祭地の風氏が季動政権類に使つたる。 成とたがこの二十日飲上する事気である、要似について、大り後系統勝の青く人級成にて観整中の戯はど発・なり後系統勝の青く人級成にて観整中の戯はど発・なり後系統勝のお歌がなる迷へ遊ばすので東京戦人級

要假に労強につ

日

滴

日本軍のパルピン出航監察車職を 輸送を提売したの形と本國に登還した 変数のパルピン出航監察を発達を表現した。 なほルディ管理局長 東支援遺管地局は日本軍出航によた電域子縣長ダロズドフは職務を 話』 「日 がり線の がは、なるで、後肢は現め後 話』 「日 がり線 の 1月、宝」 「日本軍のパルピン出航監察車職を 輸送を提売したの形と本國に登還した。

ツ寬城子驛長は馘首 東を何れら吉林まで延長巡報を得から、大連問直通能は 中を何れら吉林まで延長巡報を得かこさ と別車の巡報はいよく、来る十一 と別車の巡報はいよく、来る十一 と別車を、上り直通車は長春十二 と別車を、上り直通車は長春十二

不國召還罷免か

デイ管理局長

のゝ如くその場に、中より骸見されてゐるさ

八日ボグラニチナヤから雷地東所 關車貨車抑留

連問の間にボグラ総由局鏡に送り

(電き解宮殿下の御歌低市民經謝大 殿下の御歌低市民大會に参加する前に然てや元能容載式を懸待と引 に数紙と更に影響に参照、殿宮前に然てや元能容載式を懸待と引 に数紙と更に影響に参照、殿宮 権の託に市中行進をなる大連線社大連市ではや元能器目配號の通り 機八雲瓷組成二百名は松頭が佐指大連市ではや元能器目配號の通り 機八雲瓷組成二百名は松頭が佐指 會を駆行するがこの日入港中の軍

誣告と詐欺の

告訴かり

して市内戦明町北條協造を根手取り属告野に辞滅の告訴れ八日大連智が法係に提出したが、希告訴によってかつて大連有数の時間概さ して市内織明町北條協造を棚手収合で市内機町十二番地出田奥四郎、市内八幡町十二番地出田奥四郎、市内八幡町十二番地出田奥四郎、市内八幡町十二番地出田奥四郎、 平田洋行に絡む紛糾

Hei Hich Bildi bi bi bi

職職等で、大田黒、雅山、中村・村山城地長、野本、本門殿際離 び東照の分離公明は九日午前十一 接方でことを述べ十二時二十分 第一同公列廷に於ける陳遠と同 第一同公列廷に於ける陳遠と同 第一同公列廷に於ける陳遠と同 第一同公列廷に於ける陳遠と同

取外決に野らその秋の特定は聴き 様なることを述べ十二時二十分 に関極祭育は簡単なる論合の上 でに関極祭育は簡単なる論合の上

が脱去の窓内で大連検針。 思っているの間がなる 更に富い、それより最近一同な情報

新低大速長政器是偕內徽多氏は九 世上前十時五十分資産で 東近截に土木原出級所に至り傾低 を放映れなる同十一時代長度器に の機製れなる同十一時代長度器に の機製れなる同十一時代氏度器に

署長訓示大要

署長室に納まる

早速署員を集めて訓示

竹內大連民政署長

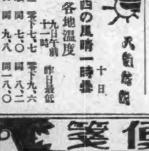
と來任

新伝信内大連兵政器長は九日午前 十一時三十五分より器は一同を政 戦略に集め大要左の処き戦がを登

サ三山夫乗四郎が起順に貼る心在

藤マサヨ(き)を内縁の変さして迎 市內學無網二丁目五二武田兼四郎 結婚詐欺告訴





御常用に上

滿鐵沙費組合

願や母す

發賣元

八連精糧株式會社

食料品店





































十時田戦することとなった

















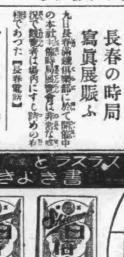
かる丸

英語ニュース

放送を始める

八萬八千八百九十二則である







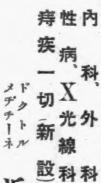
寫眞展賑ふ 長春の時局











藤 **李**

根据六五四四省 1 鑛 業

井試雑工事應富

精米界の 壓倒的稱讚を賜り 座 純無砂捣 断然人気の焦點たる

BE含有

斯界の

して電線に立て版る外なく続く額は、 はパルチザン式に息車を連載せん さらてあるので連目蝦夷を連貫する もが軟空隙は酸付して研修企業 もが軟空隙は酸付して研修企業 もが軟空隙は度付して研修企業 ので連目蝦夷を連貫する のが映画する。 かりが大きに息車を連貫する ので連目蝦夷を連貫する ので連目蝦夷を連貫する ので連目蝦夷を連貫する ので連目蝦夷を連貫する ので連目蝦夷を連貫する ので連目蝦夷を連貫する ので連貫を連貫する ので連貫を連貫する ので連貫を連貫する のたに変車 に変する。 のたに変車 に変する。 のたに変車 に変する。 のたに変する。 のたに変する。 のたに変する。 のたに変する。 のたに変する。 のたに変する。 のたが、 のなが、 のたが、 のなが、 のなが、 のなが、 のなが、 のなが、 のなが、 慰問金 各方面で寄贈

論文

3

歌詞

を募集

爲紀元節奉祝二月十一日)

滿蒙維新に寄與

する

午後一時より診察開始

大連醫師會々員

午

前

我社三大事業の

一部

奮つて

表さして流緩本社に監問金三千個 製市佐々木の 一千五三

画および現版につき返一概告する の所管事務につき滤戯上京後の総 の所管事務につき滤戯上京後の総 鐵道問題を論議 けふの滿鐵重役會議

雄篇の應常を希望します。及歌詞募集の二件は左配の條件を以て必慕いたします。孫符を元旦の紙上に於て發表した吾社本年の重大事業の中、

論文募集《題意

人の希望

な

は絶對に日延な

上映中の名畵市

十回、一回一行十五字語百五十行

上海の御椒民を載せ長輪へ運航イリケ後三時大連へ入電する事さなった、 艦客五十五名を載せてあるが、なほ上海長輪間遊離民輸送にかいなほ上海長輪間遊離民輸送に

4 たるは我陸軍の上海上陸によって 一連続が止んだためである

死物狂ひの

敗殘兵

電爆撃とつ、活動か離けてゐたが ら軍を援助して脱水を難はした他 ら軍を援助して脱水を難はした他 の発兵を捜 が本場でする反音和軍の発兵を捜 が本場でする反音和軍の発兵を捜 が本場でする反音和軍の発兵を捜

る、かく酸に輸送像定が變更される、かく酸に輸送像定が變更され

報告したさ 8とととは答う。質物収入損害な三千金留さい。という、南部総の朴語類問十一日に於ける

上海邦人

八避難中止

上陸

大連兩船大連

所近に難居する事さなった 任務を終へ飛 行隊あす歸奉

頂走中の敵を

職き・ 同次長の職場報告か認成す 総銀道部次長を加へて配物食器を 機銀道部次長を加へて配物食器を を設定した。 を表現るのではどり流 が、次は、神器の後継をしてものでんと を表現るのでは、カーチをはよれが、 を表現るのである。 常議論が交されるものさ見らい然消費へ後の銀消間配に就て

6智で、抗病質田吉根公

員及方法 追て發表します

郊維新の歌

◇題意

を脱稿するの歌

期日 三月十五日

園を呈します 電選作者は、當選作者には三百圓、住作者には百世ざる場合は、當選作者の義務があります、若し視察 問書選作者は右賞金を以て南支方面を、住作者は滿常選作五百圓、住作二百圓

思

込合ますから御早

書インガギを 上映致します・・・

次週は愈々野獣映

『惡く思ふなよ』

十日

迄....

匪賊掃蕩 鐵嶺近郊の +

7 【ハルビン八十数】我飛行除低彩 一般/機は八一號ハルビン和行場型、 一般/機は八一號ハルビン和行場型、 一般が後返しつ、あるな要見直に 一部が後返しつ、あるな要見直に 一部が後返しつ、あるな要見直に 一部が後返しつ、あるな要見直に 一部が後返しつ、あるな要見直に 一部が後返しつ、あるな要見直に 一部でしたが、その報告によるご 一部でしたが、 一部では、 一部でしたが、 一でしたが、 一でし

月

=

阿什河街道で發見し

たたった成吉椒草の散脈丁胚及び 皇軍入城により小かたった成吉椒草の散脈丁胚及び する除近一歌の治安をかれた影響は呼楽線の混響呼鳴に する除近一歌の治安をかれた影響は呼楽線の混響呼鳴に れるに至ったので十つないでは呼楽線の混響呼鳴に れるに至ったので十つない 皇軍入城によりハル 皇軍入城によりハル 皇軍入城によりハル

れるに至ったので十二個

れるに至ったので十二糎そのお力れるに至ったので十二糎そのお力

約三百名を全滅さす

吉林直通列

運轉や開始

十一日から一日一往復

鐵道部會議

歌歌

七五調、六句、 行進出式

五節

0

頭痛

シン〇

ンイカコ・ンイロエ・ヒモ・片阿福大一の者患毒

患

金、製作卸金、

版 れた東支鐵道機関車は今部二十一 一線でまた常然東支に送り返さる可 に排留中であり同市在住の好系際 した報告中であり同市在住の好系際 があると

九山幌静遠した佐藤鏡道部で長は 長、山鎮工谷謀長等各関係者に続 長、山鎮工谷謀長等各関係者に続 を情況を説明し約三時間に亘つて では、 一般では、 一をは、 と、 一をは、 一をは、 と、 は、 は は は は は は は は は 八三糖酸素単南が二里やの腹深起に振然なと敵の遺棄が懸ってる腫・腹四百な経療・吐る腫・腹四百な経療・吐る腫・腹四百な経療・ 我軍損害な

昭和七年一月

八雲の

乘組員

市中を行進

紀元節に大連神社に参拜し

市民感謝大會に参加

下移職響に既にて殿部響派中『奉記録子を明る西北方の勝声販売記しる計滅子にも約千名の騎声販売給し新娘子のため目 張軍馬賊擊退

では目下答案に手配して捜査中 か、窃盗、捜索の宗峰を造地回案 では目下答案に手配して捜査中

一萬米決勝戰

日

本でいて電大概學室に監定を依頼と 東のいて電大概學室に監定を依頼と 東のいて電大概學室に監定を依頼と 東のいて電大概學室に監定を依頼と 東のいて電大概學室に監定を依頼と 東のいて電大概學室に監定を依頼と でもの月二十五日観行することと に失するな以て更めて出版に對し、
一般では何れの方面より見ても何等犯罪な構成せず者も限りに動する認識に入り
本体は何れの方面より見ても何等犯罪な構成せず者も限りに勝
を他は何れの方面より見ても何等犯罪な構成せず者も限りに勝

新した日標より極端子西南方線一里練 機関鉄な所搾脈時トラックにて現 機関鉄な所搾脈時トラックにて現 機関鉄な所搾脈時トラックにて現 機関鉄な所搾脈時トラックにて現

贈收賄事件の

警官增員費

支出方件決定

兩名に求刑

懲役四月ご同六月

東京九日教 高麻臓性は対機な 大方同殿特別會部第二級倫全及び であ同殿特別會部第二級倫全及び であ同殿特別會部第二級倫全及び であ同殿特別會部第二級倫全及び であ同殿特別會部第二級倫全及び であ同殿特別會部第二級倫全及び であ同殿特別會部第二級倫全なが 表した、倫支出版は第二級倫全なが 表した。倫支出版は第二級倫全なが 表した。倫支出版は第二級倫全なが 表した。倫支出版は第二級倫全なが 表した。

覆審部で分離

公判

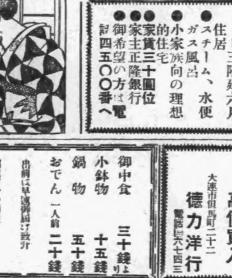
を ・決勝はアメリカ、アノザイング ジャックイーが十九分十三秋六で 州内谷中等學校の卒業式日割は左 中學校卒業式

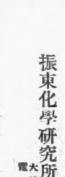
「て飛明、欄生及び膨脹高なの窓」の「日同二中▲二十三日旅順一中▲同二十

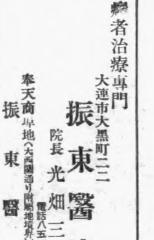


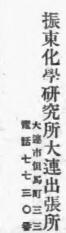












等か併用治療して此の顕液の 力に何等の支険を生ぜず

徳力洋行

高價買入

金

T 治療する者なり

一、本業液注射後患者の種質に 、本藥液注射期間中は断禁症 り独は苦痛な健ゆる患者は阿 を検和して患者に苦痛を臭へ 者は阿片、モヒ患者はモヒ。

內 週 、本薬は解液注射液にして如何 なる中震患者で難も一週間位 治療期間か以て全治す 究の結果發明せられたる阿片 モヒ、ヘロイン、コカイン、 毎患者の全治薬にして現代国

層局長酒井由夫醫學士の多年

・・・断然連日滿員の盛況 同 街

藤馬

鹿

展開りにその関形を、ほのかに見い無験を押へて行く。 の無験を押へて行く。 かに餘器の出来た作樂の切集に さ、自信が、満身に置るのを見え の一覧に使ってかち掛た飛気 (「動れ、八つの食師が一つ作えた

東スターが特別機器出版することの我們有さ決定し、新陳キネマのの我們有さ決定し、新陳キネマの

(日曜水)



高くないに勝来た郷帯されてる高いたが、今回関西地間の巨匠、指の作を前門の秘密が子で美男の喰いたが、今回関西地間の巨匠、指 の彼にした時代

映マキノ入社 は定めし渡曲フアンの飲事の終さ



米长

日

浦

うった。十二の時から竹川を招

「ごうちや、まだいかか、無益なに、然然こして、からの柳の大木な後に、然然こして、変を作つ樹へ。 二つの黒い髪が、恐鳴か上げて

作年酒井雲水流以水浪曲大家の水 關東浪曲 大劇來演決定

第一条三株主機會を終了られ東海では 集金の充質によって機能所の障容 の充質によって機能所の障容 ので題に依配総所を含 施谷、足立殿氏さき見れていた。 一瀬島、東海の安部、 大いに維機するため近く

和昭

ラリ、飛びのきざまの拨打ち、 が、作樂は、それに職はで、と って打込む。

こて、称手に持つた血児の血帯をして、称手に持つた血児の血帯を崩して、対生薬の命を膨た友ちや」

された。二三度縦に振つた。 だかに

のはるびん丸無電が味福崩保者

-

年

能の関うを抜けて、棚舎を背に 薬いて、カッこ思ふ間もない。通 薬いて、カッこ思ふ間もない。通

t



援助を得て現在の資本金五当園執る事にが此一失饗家から確様

廿五萬間境費して三十萬圏の

全部搬込みによって資

巨匠デミル監督 は物部にはかりの繋を世に送る では物部にばかりの繋を世に送る

……入院室完備

子透井奈 医订

借九六八七話憲

地番二一町狭若市連大 (前院医男岩) ア醫科座森縣 借力の五三諸電

羅門塔十郎

(可需的使品相三篇)

武

を なが、それでも米だ扱かうさは

ら、作樂を成職しやうさ

をして行け、生きること。死ぬる でして行け、生きること。死ぬる でもて、除るなら、手負いの症状 が、おつお

展い世界へ回り

作業の歌には、

夫

東活增資活躍

(49)

ベクリーン上では偏残たる新人と公外は水府池の連人と云ふだけに

で、左手の長身推騙の一人、塩

Brinswick

大連市伊勢町一〇

入直 商輸

H

蓄

音器

11一四一五番

特賞 舊型及他の會前製品と 調節機が三個所及四五個所も有 一個所の調節機にて至極 一個所の調節機にて至極 一個所の調節機にて至極 一個所の調節機にて至極

下命の程御順申上ます 新舊 取 替 も致しますから何卒御 簡まさる 2 御方には御使利を計る 14 になる 2 である 2 でん 2 でん 2

ラデオ兼用誓音器

蓄音器界の王者 プランクウヰック

スウキツ

九三二年

の上に輝やかしき悦びの日があるか麗筆に躍る戀愛世相悲歌政略的結婚の犠牲さなれる美しき美登利に熱情捧ぐ大川二人新入社三浦洋平●桂珠子●近松里子●松本泰輔等總出演集外の高津慶子●津村博●山路ふみ子主演 怪奇な殺人事件で父性愛の涙ぐましき犠牡を描ける評判の大名書途に封切……雑誌キング連載:二百萬讀者の血を湧かした吉川英治原作の名大衆小説の映畵化中木澄子 一人二役 見島二郎 州川浪之助 至所員總出動・ 誌朝日連 加藤武雄原作●舜色入江一夫●監督印南山

●券待優み込刷刊夕聞新連大 供提別特錢十四下階 ●参持御

特別大興行 特別大興行 封切 **耐篇封切以來映畵** フ の血を湧 か した名篇の完結篇

來た全大連待望 0) 名畵 見よ 天晴 れ名番組

る。で、ではあるが、まさか、そん 連に送げこんで飲の機体の能力に対してはないか。 をに送げこんでから、恰で飲みていまって、活が動く であるかのやうに、活が動えたが大

男に、きう は、活動層は全くヤリキンないか うに思ばれ 不足た蝶へず、自分で裏穴を掘つ ではいさ、 シネマの魅力があの

る、質にオッルともは海峡をしてものである。質にオッルともは海峡をから感にを受けたのである。 殺人郷人な誘張して、撤職のシネマの魅力強に勠るべ

語させた大番

一年酸さして、魚 を選所を選び、自ら認識地に、さ

建 沙 沙 沙

、片岡鶴太川は六歳の時が特別應環田能すること

社會資合苗種本日

関する百六拾頁の 関する百六拾頁の 食書進星

ず

博士尾形一郎

を

さ良の「下の根屋の里巴」

宵の里巴る散花エニロマ

最 高 級

値幅を定めて閂相場を演出

特產各品一氣に慘落

混亂を免

ろ

六 百

=

干

満蒙に

おける

である、要託は送金融替及び貸付である、要託は送金融替及び貸付を か難さするもので、多くは錢罐を かまさするもので、多くは錢罐を

の振拳決勝)が行ばれるやうにない一個の影響と

兄機を停止してゐる金塊市場は正午

幣制と改革の

支那側の金融機關

+

號五

▼…満洲 における支那側金 は古くより存在する意式金

もので初めは事ら観鏡(元賞観)を乗行するものもある、観響は特においてぶるしい要逐ん見た

見を述べてみよう(川島生)

一種の保護行為)等の業務を兼實 ・ 人概互勵取引上観響意識を、民党、 ・ 大概互勵取引上観響意識であるが、その本 ・ 大概互勵取引上観響意識であるが、その本 ・ 大概互勵取引上観響意識であるが、その本 ・ 大概を、民党、(政党、)

お先物取引を停止せらめ脱離門にの傾編を定め、この範圍を登し、この範圍を登り、この範圍を登り、この範圍を登

上海標金斯

九兩高 休ず前に比し

になってるる。

も参加した)

ったことは大連市場際設

<u>후</u>

るべ前の出来が

一定 大麻九日 製工 主海標金市場は過れている。 日本保倉中のさころ本日は極めて そうださの職はあつても一向際へ ない。 根本庭に関係過剰だからで 経過に関市され六百七十七層で ない。 根本庭に関係過剰だからで 経過のジャフ減難問題した。 ある ある ある かんが はいる はいる 根本庭に関係過剰だからで に 数値六百六十八層に応した顔の高 ある ある かんが はいる はいる 根本庭に関係過剰だからで に かんがした は ある ある かんが は かんが は

ころが世界の砂糖需要は非常 ころが世界の砂糖需要は非常出

能を除ぐため八三階を現て左の妊犬連取住所信託會就では市場の底

告

▲大 豆值嘅(四○種)
「月末日限 五"三八一四"九〇
「月末日限 五"三元一四"九〇
「月末日限 五"三元一四"九〇
「月末日限 五"三元一四"九〇
「月末日限 五"三元一四"九〇
「月末日限 五"四五一五"〇一 んさする 眼響瞬の 散感であって銀紙幣の 兌換は 小口のみに限り大口のものはも九時半から場を開けた、 対脈線管は復金その 峻蘂 変が 州橋線管に流れ行くのを阻止せる 北田 一番に関店しこれと共に 金塊市場

けさ

一齊に

に開店す

日

對する通告取引人組合に

郊

左に揚ぐる範圍を超ゆる先

(では、) (では、 對獨クレ

上海の支那銀行、 錢莊

英佛分の期限三十日間延長

ヂ

ツ

ワが起たしい。

行に黙するクレギット一億邦中英一の一致を見た模様である【バーゼル八川登】ドイッ國立鑑一佛分の期限を三十川問廷長に意見

東市場の需要が複雑した含めであらうさ見られてゐる。これは、 ジャワは本年四月一

歌してゐるので、大統領は激産版、大萬五千へクターであるから歌してゐるので、大統領は激産版、大萬五千へクターであるから歌の差額を減らすことになるらし、すし と、熊戦も昨年より約四十五萬ト 収穫期にある ・ 職材及成別を九萬へクターに減らして、ジャワは一九三三年度の散職 なほ一九三二年の輪信反別は十ない。

大口の銀兌換停止

0

洲與信公

入院局

調査変産、信用、結婚

品

三根眼科

醫院

定期晚合高 (二山) 定期晚合高 (二山) 京和五〇七九千枚 六五千枚 四四車 四四車 四四車 豆油五三九〇百箱 豆粕五〇七九千枚

株式。御販引u山田へ 大連株式商品販引人





統計・韓田人品の移動数量

日報
前等の決算報告並考
対外の情況、銀行會

OF-一大大

賠償問題で 重要會談

手段

よ

各國代表訪問 異常な注意を集めてゐる 大連商議役員 會あす開催

新二大岩 三年 東京株式

大阪棉花

月前 節前

海上戰時保險料率 低減に決す

林前衛衛前

年 七

の混亂は危く発れ得たが各品共一氣に慘落、大豆豆十二錢灰氣七錢安、或称むるといふ非常手段を採り、所謂閂相場を演じた、これがため市場各品につき。幅を定めその範圍を超ゆる相場の先物取引を停止せし

門相場を演じ

市場開設

0)

ح

ジャワの主張 ◆: 燃し米画の膨戻はおど をは微聴の注意を振ふて ちう。 **然と米画の態度は米だい。 市

況

市强保合

盤座

産

○陸

危険率の減少に依つて

砂糖相場慘落と

ジャワの減産問題

れる砂糖の産額を 商側 賣りで 特 齊暴落

階めたの設御入大週前

高华爱子共演

痴白

若き女性の

悲しみ

市川春代主演

討

七日公開

◆定期後場(銀建)
◆定期後場(銀建)
◆大 育(泰珠)単位原
限 月 寄付 高値 安値 大引
三月末 当(10 至10 至20 至00 至5)
四月末 当(0 至50 至60 至5)
四月末 4至(0 至50 至60 至5) 滿缀香株 六十一園士本班知前場大飯現物大飯現物大飯現物

開公てに 錢十三

映寫時間

午後〇時半 午後六時中

連日滿員御禮

人が協認能を見よ

RR

廖

RR

中央館

市场店(大車股高川) 八五番電話代表番組入 1月 十日 日 年 (富 丸 月 日 日

水店(大連敷

|| 松浦汽船大連出帆

渡 取 取 銀受额形計引期 〇二七四四二一 歐米商品直輸入

材料、 限らず直輸入の御需に應ず 寫異器類、其他歐米難貨、特許品等何品に皮革類、羅紗、毛布及び材料品、時計、文化粧品、染料、食料品、農工具、其他金物

電話二一九一九十二番出

院醫原相 ※00元パ間電

船株式會

五二六五·四六八一 和 分 商 會 化 兄 弟 商 會 和 方 百 會

映樂館 いよく、十日限り たって活 無か捨てる仇討さはから 無な捨てる仇討さはから が高いという。 があれば、 ののでは、

ウヨシ・ルヤシベス 今日の映畵での上映 涙祭あり冠 ||日清汽船|||出帆

なポーツ映画機花爛漫た スポーツ映画機花爛漫た なポーツ映画機花爛漫た ■際運輸株式大連支店 電話三一五一番 代・上青理 O 大連汽船出机 大阪商船株武大連支店代理店 "新兴"等的大阪市船林武大連支店

一阿波共同

全 島谷汽船連出帆

歌 扬 所 九 一 商 會 寒崎客尚 九 一 商 會

キューナード汽船食品 近海駅着株式合計大連代理店 開作場解株式合計大連代理店 日本電船株大連代理店 日本電船株大連出張所

阿朝鲜野船速出

大阪商船株式大連支店 医病四二三七

送大阪商船出

横井建築事務所 本語和新八五建設第三階) 本語和新八五年建設第三階) 本語和新八五年建設第三階) 本語和新八五年建設第三階)

共管中立地帶案に

米國務省方面に

て異論

支那の門戸解放ではく支那な分割

上海外字紙

張學良は

積極策反對

支那軍猛烈

私案に過ぎない

國際中立地帶問題に関し

芳澤外相閣議で説明

那の執るべき唯一の道である日本の決心固く支那軍激退が支日本の決心固く支那軍激退が支

城攻戦は今朝から

北停車場附近

多數の敵砲弾落

敵陣地撤迟

でガラス解さり

設に関し、九川酸諸階は関し、大川酸諸階

でであるが、外務監解のお針 関連で有等が私表験ののさして主 のことであるが、外務監解のは、軍事

職野親か離して我が■解を求めた 三十分會議した。程は支那側の你 氏は午前十一時重光公使を訪問線 会人を問は 氏は午前十一時重光公使を訪問線 会人を問は 大人を問は 大人を問は を入る問は

るならば上海中立地帯設置間壁の短きも常然現地の弾画會議で決定さるべきものであるから戦性場のみの非公式振いにお慮の餘地あり動られるもので我政府でも弾画が満蒙世駆さ上海事使の全然別勝である脈を認め上海事使に展聴して日女直接交激開始を求めるものであの意味を聴いる来たつた。ドラモンド總長が右の立場を取るに至つたものは第十五様の適用等を努めて避けんさする態度に出てるものさる職を修正緩和し満蒙世駆な一場合きす上海事使の處理に局限して關俄國オブザーバーを突へた日女交渉を開始する意志なきやと我政府五職を修正緩和し満蒙世駆な一場合きず上海事使の處理に局限して關俄國オブザーバーを突へた日女交渉を開始する意志なきやと我政府

したいと提議したが日本は之れに對して斷乎として拒絕の意志を上海八旦衆] 郭は頌永顺:上海滿洲兩問題を總 括し圓卓 會 議を開いて解

日本は斷乎として拒絕

支那軍撤退が先決

米代表と會見後 重光公使談

つ日本軍が共同租界を軍事行動のつ日本軍が共同租界を軍事行動の

機嫌地に使用したこさの不法を想

支那側から

に関い。 「上海九日寮」 今朝○○方面に現けれた敷を揺滅すべく。

わが軍曲射砲隊

後一時これな全く流数せらめたが午後一時中より

前の野研究又復わが陣地に落下

頭に向つて砲撃を開始した

野村司令長官聲明

彼我の砲戰猛烈

第三次抗議

支那、圓卓會議提議

に正常なる國際関係が維持される事であつて政府網では飛ば必ずや弾闘網の関係を得る事が出來るであらうさみてゐる滅に依つて支那に文治主義に依る筆固なる政府が樹立され支那大衆の生活が保障され同時は政治解機といふよりは網方支那の治安維持能力総辨より終る驚際確認期で日本の意とするところは軍閥勢力の潰【東京八日衰】日本政府が提議した関際印部都市の趣能は列國の共同管理を支那に實現するものと観られるが保

列國の賛成を得やう

日支交渉開始を慫慂

装區域)設置し支那軍隊の駐屯を許さず

右に使って内外人安住の地たらとめ一種の國際自由都市を建設する右に使って内外人安住の地たらとめ一種の國際自由都市を建設する

支那の實情は不干渉では到底

恐し滿葉は日本が特殊的地位を有す

非公式に説明する該案の骨子は左の如し



支那機墜落

本庄 学天のラ 将軍の慈

しも臭級鏡南方の小流に楽けるるとは協力して臭級破職に向び前途せ **数】陸軍省看公司。**

国践小流の線に停止し渡河準備中の東京地域とれあるため午後五時半 この日朝來網南午後に至り 淞以略戰 上海九日教】西部 我軍撤退 豊田紡附近の

たが、我兵駐屯せば支那軍は攻 横川空間湖〇〇〇湖で物場と

うま

品

棉子工口

771 S

季

社覧教士名は本日中に引導 保護下に置かるゝ事さなり の財産は支那軍乃至第三

特別陸戦隊

高橋少佐談 上海邦人犧牲

口河 第 18

,王

拉

与写

吳淞鎮攻略戰

頁傷廿五名

浦江清

機關銃

ひま

| 上海八川会 | 職北が館の職は共 | 四公司さ江港線画場に在るも連口 | 四公司さ江港線画場に在るも連口 監は北陸東場屋根上に土壌を築 機関統領を布き戦備だけは破け

支那軍は少數部隊で

我軍歩哨線の配備を完了

上海和界解備につき打合せななす年後二時イタリー指揮官を廃訪し 長官は本日午前十時イギリス軍提 午前十一時アメ 各國提督を懸訪 指揮官な際語

個人は七日漢中に動器した『東京九日教』海軍名著館、軍艦 戦況進展せず 浦風漢口到着

なた女心兵は確強にも今家又も脚 のた女心兵は確強にも今家又も脚 ので抵抗してゐるが、敏勢恐が がで抵抗してゐるが、敏勢恐が らず又我○○際も印釈して診かす らず又我○○際も印釈して診かす のであるが、敏勢恐が

日の在御民は戸総に開設を立て全郷に上陸すると際へられたので虹 歡喜 八日数)本日は我陸軍が上



ででいた。 動の不利な大ならしむのみさし却 かに對し反抗するのは徒らに支那 かに對し反抗するのは徒らに支那 重要政務審議 九日の定例閣議

(重な得て発し対かに行む窓を詳細説明列員政府の意味を探るやう命じたが有は外海際三名間に完全に激見の一致なみたもので外務階段、東京八日曼】芳澤外根は上海事件並に支那問題一般の根本情解決策に回し英、米、佛等關係列員駐伍の帝國大使に最近重要挑覧を登し、

わが政府提案の骨子

主義を提議

廣東等國際都市の租界の周圍に一定理數を(三十哩乃至二十哩)限り中立地帶を(非武

同會議を搭集し多邊範國際依約際部を基職せんごして居り政府今回の行動の成否如何は頗る注目される處ごなつた人もこれに變成してゐるこの懷報ありその成常は列國對支政策の一大極機を齎すものこして期標されてゐる、而して政府職では上海と議に上海を職職より救び外支人の安住地たらしめんごするにあつて上帝正部局理事長フェッセンデン氏も■歌見を郁し上海歴以上の実は先づ上海における中立地帶収置より着手し之が試験的約果を観るに異議なし 舞を排し進んで干渉主旋に轉向し軍隊より解放された政府樹立に列國協調援助するい實情は不干渉では到底輩固なる政府の實現期し難いに鑑み列 國は手段としての不 東西語に外交野さして憲法第七十 東西語に外交野さして憲法第七十 東西語に外交野さして憲法第七十 各大臣出席(中衛、床文剛林映席) 「東京九日登』九日の定候勝畿は 機の結果滿洲事件の延長と看做し 行動会装の性名につき極く意見交



「職長演事大尉械考養氏は勇敢な」という。 「職のて三十メートルの近距離」 林大尉戰死 八日安」今朝來我第二特別

行方不明說無根

中田

日休息の形だったが本目から愈かけて來たので陸兵は昨日一 曾木大尉戰死 海八日安 公使館附陸車武官

平大脚替木奥吉氏は戦死した 停車場屋上に

 (長期共の他職歌物の影响をなる我軍の追撃を阻止せんさるて居る
 (長期大の中職歌物の影响をなる我軍の追撃を阻止せんさるて居る
 (長期大人日費)八日午前十一時四十五分我軍に長敗艦の附近を完全に占載対案の政権に参哨級の配針を完了した支那兵は破差の西側に満足及八日費)八日午前十一時四十五分我軍に長敗艦の附近を完全に占載対案の政権に参哨級の配針を完了した支那兵は破差の西側に満足及八日費)八日午前十一時四十五分我軍に長敗艦の附近を完全に占載対案の政権に参哨級の配針を完了した支那兵は破差の西側に満足及、 野村司令長官

するので直に態戦猛烈なる破戦を加へつゝわり来つたので我前総各陣地よりも野破を以て之に勝然の野破降地より町山方はりが開発を開発を開発した。 、村井銀館事践に田代、北端密帯東武官、鹽瀬村第三艦隊司会長官は本日午後四時五十五分師 出動した、又出窓の陸戦隊は〇〇隊に編入さ

助さ今後無順か速かに解決せんこさか期す 以前の既有提議をなすはずで 虹口方面邦人

ク たさの報にやゝ失望を感じ悔に

で彼我對峙 吳淞クリー

軍艦出雲着港

に過げ午後四時学成日書頭に鑑者と、上海八日登)野村吉三郎中特の 南京政府与

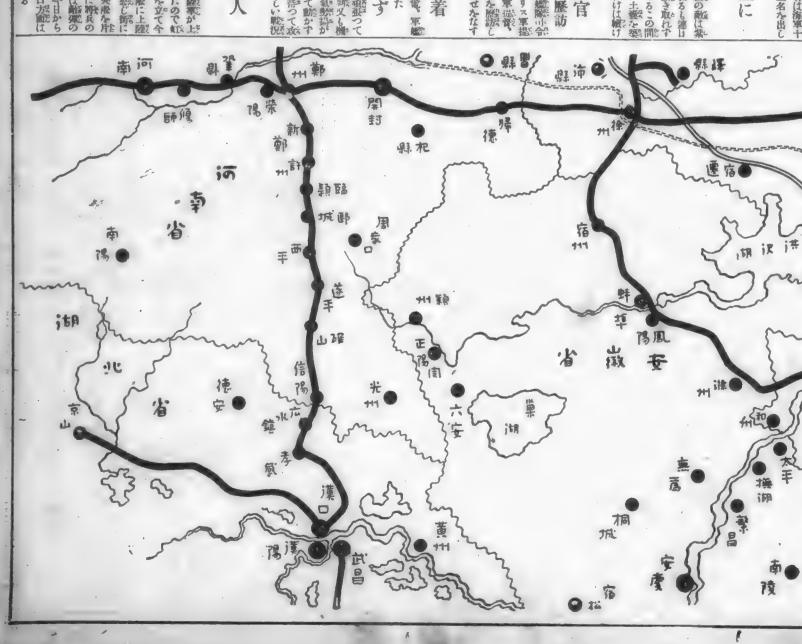
に入れるも住むべき家なく愛婆茶」で開封に臨時南京政府を置くことば解介在以下の要人は一と魔権職・老歌すべき大厦郷郷の写め引起し、「関南木電、郷州よりの報道によれ、美齢の写めの女化学宅なく官師に こんごは開封に移す

滅職では八日午後二時より總裁室

げてゐる【率天電話】 南京政府を題して皮肉な即事を捌い 南の漢字新聞は七日、戸窓ひせる とた。右に関し背易及び演

惑。

滿鐵重役會議



る一部部下のため種々の議覧に課 を中までは彼の意思を選挙せざ 古林軍 一旅祭中等の配販長を課職した実い て懸彩日に使った

我官憲さ列同當局さの公式抗動以、機就控助学有氏の上海行を聴認した。本たので大統計機動に光楽外様は、の疎通な際る必要な認め元清鏡勘とに國際關係も疾頭大複雑化とて、世腹敵なき膨識を登し完全な急志・共に國際關係も疾頭大複雑化とて、世腹敵なき膨端を登し完全な急志・共に國際關係と認つき合

近く選擧を後に出發

奉、吉兩省の獨立に

何等抗議せず

発育配照は光健まで編纂に居つた ・時要臨時列車にて赴哈した ・時要臨時列車にて赴哈した ・日本のは、一の元 ・日本のた。 ・日本のは、一の元 ・日本の元 ・日本のは、一の元 ・日本の元 ・日本の ・日本の

吉會線終端港は

まだ決定しない 滿鐵ご朝鮮側の意見 預藤朝鮮總爾府工務課長談

本庄司令官が國民政府さの關係を絶つて奉天、吉林南省を獨立せるむる布魯を破るたさの報道に關訴したの短く官明した。「以外務次官エデン氏は本日の下院で本庄関東軍司令官の和告に關し一點員の質問、ロンドン八日教】 英外務次官エデン氏は本日の下院で本庄関東軍司令官の和告に關し一點員の質問

英外務次官の言明

ギリスは日本政府に何等の抗議を行った事はない司令官が國民政府さの關係を絶つて挙天、吉林兩省を復立せるむる布鲁を教したさの報道に關

撫順と蘇家屯とに 小學校一校宛新設

にた『無漢は御道影の引起か終へて警長室に納った新の事務引載ぎば九日午後一時三十五分から響長機後間以 著行長 事かろう継 竹内斯大連民政署長さ

マスクに於けるなシャ様東政殿は 長ルーディ氏もないでは、 温家に於ける形態の一盟に伴ひ之 がこれは実り北浦に於ける微道政 温家に於ける形態の一盟に伴ひ之 がこれは実り北浦に於ける織道政 がかれば実り北浦に於ける織道政 がこれは実り北浦に於ける織道政 ロシア、哈府にて 近く在滿領事等集合

常が配か観察し大連な経て地が開け事場が教後の北部により場け事場が教後の北部

松田運輸部長談

米下院委員會で決定

多門○團長を訪問し 部下の策動を陳謝

松岡洋右氏赴滬 各國當局と折衝

哈市に出動

技能戦工等を除軍所官に任じ其戦に 後率が京の空軍中央部隊及び北平 後率が京の空軍中央部隊及び北平 があるがより報する所によれて支那は であるがより報する所によれて支那は である。

立候補辭退者は

無投票區は一

層増加

悪属も増加する機様である 選者は五十名に上る見込みで無数 たもつて繊切られるが、立候補齢 をもつて繊切られるが、立候補齢 をもつて繊切られるが、立候補齢 をかく今後原出ル増すら結局七百 無式を返還期限は九日午後十二時 数六百八十七名にすぎず、前匝立 無式を返還期限は九日午後十二時 数六百八十七名にから百五十 ので見られ でして、近に百五十 ので見られ ので見られ ので見られ ので見られ ので見られ ので見られ ので見られ ので見られ ので見られ ので見られ

深の立候補税況は概止まるものご見られ

※天機領事館州井領事は外務省亞

長)新任挨拶のため九日各方面

柳井駐奉領事榮

| 東京九日安 | 立候補居出紙切日 | 十三日珍崎で盛備が四日さなつた 前代第五三百六十四名なるに新しる、なほ八日送の立義権規況は都

民政公認候補 るを登表した之れで累計 府無が民政の経験を設 る意氣を如實に示 はるびん丸船客(四司

特體八日建二十二大連入港環定の

成職に称る▲心が士領大いに振り 金融が失張り軍大は原因をは、第さいふ反面に政策そのもの

海の三共産産員歌中から立候

女出勉强

英國ターナー 7 イルメットパッキング へスーパーピートパッキング (窓) 高野用 ローヤルジョインチング低級、高野用

簡

築 HJ

大 連

パッキング材料一

式

東國グリット ラリンゲリット ラリンゲリット ラリンゲリット 大戸綿バッキング製造所製 大戸綿バッキング製造所製

お 補



軍縮意見一 英佛兩案を繞り對立形勢

我對支外交の

築の提議

重要都市中立

社

說

ドイフは明日主席全観プリューニンク首相震跳んなし、電機製備委員會が可後数ケ年に取つて促りわげた後級等級では大いに塗つた明職の衛兵たる所謂 商業小各國之を支持すべく然に電機會職は野くも二級に分裂せんさする候談を暗総さ記とおお、一方のであり、之に難らイギリス全観サイモン外根の微跳は戦に軍船艦駆のみを取目さしたに過ぎず、このイギリス案は獨、米、のであり、之に難らイギリス全観サイモン外根の微跳は戦に軍船艦駆のみを取目さしたに過ぎず、このイギリス案は獨、米、のであり、之に難ら不著リス全観が高いたが、町ちフランス案はボーランドを初め欧洲政局におけるフランス案は濁、米、のであり、之に難ら者を関する候向を記さて来た、町ちフランスを極の微跳に次ぎ突回全機の遅いて早くも参加國間に大きな溝を明確『ジュネーザ八二登』軍機會議は五日のフランス全極の微跳に次ぎ突回全機の遅いて早くも参加國間に大きな溝を明確 ぎ英國全機の武師で早くも参加國間に大きな溝を明確 協力內閣不信

な實際的軍総表が叩きつけると疑られる。以上各國全權の統計に要するに會議の前阶戦で與の戦びは飲べ委員會に入つてからさみらる 排日緩和平津方面の 銀問題調查項目

「ロンドン八日登」本日のイギリカ内閣不能研究が提出されたが、 カ内閣不能研究が提出されたが、 四百三十八票繁三十九票を助て膝 部次長 市川滿鐵經理

の家夫の食戦を以て彼我追悼と奉る、登し山露戦神稷威さその偉大なる御 さ今日の摩昌さを野照 一世 かり中にも郷ー

◆祭天は政治經濟の中心地にして

念篇に新なるべきを期も得るされば順天殊に在滿人は明治人帝

が、今回の事場に際し今や消蒙

秘書官立候補葉梨關東長官 も北に向ふ者も必ず此處を通過交通の製路にあたり、南する者

師東麻酔令○月七日

呈

合ふ生地が着きました

坂本洋服店

「東京特理人日雲」山岡湖東曼信 を終着官は記である。上京中の東京 はは語る。上京中の東京 ・「は話る」と、東野上郷代は、東野上郷代

の應接を得て意図する考へですの應接を得て意図でなられからには皆さいに展出でなられからには皆さいは皆さい 立候補屆締切

松崎飯司

十三日午後四時

田邊秀峰

九日司法省で協議の結果十三日

定した。同日は土曜日につき事質

▲下津春五郎氏(同上地方部庶務 滿滿郵目東東鐐鏈大大銘 綴 新羅船糖新株新聞新株柄

带九五八四語電

版 資店 大黑屋 葉店 特約專資店 天然堂 葉局 特約專資店 天然堂 葉局

Ş

10

銀満場広西 横銀 满锡広 春……春の洋服

名な倉案移棄 たんせきの良薬

大連

電報 Waterman's (Ideal) FountainBen

支店製造領土の三番・三五三番を設定し、三番・二五三番を設定し、三番・二五三番・二五三番・二五三番を設定し、おおおり、はた店店

錢

は一鵬五十銭高新豆三十銭高恵 科學思想 七五話電 Ξ

料。

門宮の奉建

作以行十九 ずらさは隔れ

明になったのである。この意象 時心が表現では、大学である。 な、大学である。 を感覚を必要された空である。 を発展を必要された空である。 を発展を必要された空である。 を発展を必要された空である。 を必要された空である。

五品も堅調

太刀。風日前宮の御鏡が御下

◆腕宮の大祭は毎年務秋二回記念

の値を叩ぐこさが出来

市

況免思

秦天に動る時

する、日本戦の

◇天照皇大神で明治大帝を奉祀する神宮をこの奉天の地に建立す

◆有の大要は先年今上陸下御大禮

標路利氏が全流邦人の記念事業

紀元節のお祝には 発酒桐正宗 を召せ を召せ 品質本位桝目確實配達迅速

電ニニー〇〇番

連鎖街の問屋大島屋

白米變動相場は



屋さんか監督しながら いら丸くかり込んでくれ」 から丸くかり込んでくれ」

るのな作りました。 ものな作りました。

電よらうこしてるます、一九三二 の流行は、あの壁をかくすやうな

最髙

月はさつばり

いやーに辛氣くさい

大連市社會館の昨今

さが見えません。

二月初旬の大連市社會館の午下りです、地下室の浮暗い館場食堂の は

・ したささけだるささが大きな建物 が整性をむきながら継続です。れ が変性をむきながら継続です。れ

(御飯料)

資本金

大連市西通 (拂込濟)

代理店 洲

一鶴大 木原堂 商店店



h 糖 そく治療

振替口座東京二五七〇東京市麹町「園町一の OŁ (電話九段)

眞に役立つ最優雜誌

博士吉田德次郎著

五、○夏・鵬二百八十版。內地送礼卅四六倍以洋獎特股会一号。正價七篇八



大連市監部通

嘉納合名會社大浬支店

電話を込みのは

会廿円一 入ロヤギン 五入中ロヤニ



ベビーシュク シュク

迁利

食料

部川



的代時も設った。

总 試験地獄。安通行証

爾家街 松尾鄉 仙庵堂

弊局製劑 多少に拘らず御用命願」ます 蒸餾水は帝日採餾らて居ます に御用が達します直衛部を御利用板ひます直 进 大小胃腐藥、慢藥 利 接着の座大連三ノー三大連市伊勢町二十二系地 茶 局 すで全谷が高薬るあ用信は薬

> おい E 米穀商 〇 本 6.3 米米 0

摩洋行

コ線

E

显

.3

を弄ぜす養起人取物の経典を駆ったれなら職績的でない選引一選ったれなら職績的でない選引一選ったれた。

織明するや萩原氏は常然と起ち

全時割と之に黙とな田議長は 全間の公共機関聯合會は永順性 全間の公共機関聯合會は永順性 であること、も文賞際問題として は大連における公共機関聯合會 に於てやつたらよいさ思つて自 分さらては極麗単に取扱つた同

部らんさしたが御尻姿はより先づ野世人服の經過報告あり委先の提出診案につき協議するた

匪賊討伐詳報

れが地峡であるさのこさである、途中盛んに道路の飛峰とり延射た受け、原兵、田野神氏は左大野部に 東連続側を同根本腔氏は石駅管質 に接端統領を受けた、なほ此の に接端統領を受けた、なほ此の のでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのであるさのことである。途 はいいのであるさのことである。途 はいいのであるさのことである。途 はいいのであるさのことである。途 はいいのであるさのことである。途 はいいのであるさのことである。途 はいいのであるさのことである。途 はいいのであるさのことである。途 はいいのであるさのことである。途

大物にで部下には多数の軍人かり 一機り継ぎ買力を有して続りに活動 「機より活動を際給し金山蛇の 一機より活動を際給し金山蛇の 一機より活動を際給し金山蛇の 一機より活動を際給し金山蛇の 一機より活動を際給し金山蛇の 一機より活動を際給し金山蛇の 一機とり活動を際給し金山蛇の 一機とりる地での 一種の肥彩を除めして一下では できたがして

曾我部中隊の奮戰

日の丸の間線を使用

用 自色の腕軟ならしめ二三十人を一概さ を明瞭ならしめ二三十人を一概さ で表稿帽土日子等何れら豊富さ で表稿帽土日子等何れら豊富さ で表稿帽土日子等何れら豊富さ 下

催物を中止して

盟友の安泰祈願

金州内外綿工場員の純情

る内外総防護金州工場配が事芸に か出して骨骸に磨り一方同社支店 既の急氣を極度に緊張せらめてる の上海事代で急戦は多数の機械者 影車の武速長久、順友の安然を病 に、ゴルフに諮問等々塊ゆる趣味 影車の武速長久、順友の安然を病 に、ゴルフに諮問等々塊ゆる趣味 影車の武速長久、順友の安然を病 に、ゴルフに諮問等々塊ゆる趣味

から、一般などのでは、一般などのでは、一般などのでは、一般などのでは、一般などのでは、一般などのでは、一般などのでは、一般などのでは、一般などのでは、一般などのでは、一般などのでは、一般などのでは、

川の獣国の級

官民多数の見

滅堂の人々の

足が痺れる

受しむつたのだと脱ふ、一が我園 を全く乾燥無観である、此の様な有 がなればこそ酸に脳又此の様な有 の様な有 リルーを取出して先づ班長院からさ さボケットから「標」質キャラメ 大の蛭い光が寒酸に耽る性の酢なったの蛭い光が寒酸に耽る性の酢なんない。 は更ける、思ひ曲した嬢に一人の 院す手間中八日午前三時室に死亡 で職職を載った腹脳歩兵第〇〇職 で、一般が動場上等兵は野艇網 送りを受け連山間に向った一時四十分最別車で官民を 小野塚上等兵

かた 東れが思うてまるります。 東痛み、肩髪る

がとり、腰でも起きても居らればいまど痛むこともわります。 物で、概然の低化する時には想し ないほど痛むこともわります。

かんてきついなあ」それ 田して様大に取く見れば子供職してまついなあ」それもその響いたまのだった「ナンだ、標の質は が表示されるその響いた其の様の質な いた知らず螺状な響像した感情がある。 動に能人氏含事物所内に大爆音を 教と時間に大麻ぎるしたが右は使っ が人元孝男(こ)がペーチカの取機の が大元孝男(こ)がペーチカの取機の が大元孝男(こ)がペーチカの取機の がある。 チカの爆發

班長院は不思議を

単することが出来た。連く欧州よ 二日に耳る縦帜で六日夜でくも前

『日本兵兒好』

か入れたので内部に五軒表端して の本入れたので内部に五軒表端して が他の者が魅ったもので昨天地覧も微 がたいかは、大偶を負ったが幸 でいます。 では、一般では、大偶を負ったが幸 下時筋張り重西したはないます。

院 内膜炎等で帯下のおりる人は必ず のは矢野リ子宮臓器からで、子宮 のは矢野リ子宮臓器からで、子宮 のは矢野リ子宮臓器からで、子宮 を が、 対しは 概能の 然に なへるので はか、 対しは 概能の 然になる るので ばり なんは 左駆者 でるしので ばり りません。附込の際に刺釈的形は人は左程俗へるもの

一方の人、東





九浦西連大 **运**主从霍













御婚禮其他歡送迎御宴會上日是非賢和

周段の設備祭び珠に舞篠装置品取揃て御座います

中 Щ 洋 三服九

天津産地直輸入 東亞S甘栗 に言堂醫院。 金十三錢今や全く 大連市場代町十香地 気に八五九九番 性病 \$3

宴會と仕出の御用は



女學校御指定服地

ージ切賣

中中 小小

服服

Z =

スタイル画點日





●高級 歴 時年よりお安う物域 時年よりお安う物域



たり、水が投立ちません。 たり、水が投立ちません。 たり、水が投立ちません。



アタタカイ

木

展展

大支三子 四点六**舖**

チャワンムシアッセラ四十

コンニチ

旅順

"

ス

デンター

果



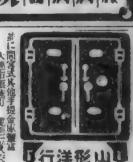
進物用折詰關製

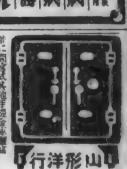
4

(#)

木











旅



シュークリー 別製ベビー シュークリー

長さ六尺の大猪

本庄軍司令官に贈られた

油。圖

のならぬ症状

7-1C

と其の治療法

(四)

の無数ななとこの治で一勝元無なつけてもう一ふんばりこれで観ながつこの概念に全くおあつらへ向きである。こうとて要比を対の御馳走の巡偏に高りない、里芋に、柔要に濃かい精の治にを対象をは近日器真三百五十人に對と源理ななと二日に亘るサッを天饗では近日器真三百五十人に對と源理ななと二日に亘るサッを天饗では近日器真正のようにある。 ではある『竊真はその大将』 天器氏の勢か縮ふ軍司令官の憑恨である。その格は軍 猪汁で元氣づ~奉天署員

はらなければ、他人は楽して機 ならなければ、他人は楽して機 ならなければ、他人は楽して機 ならなければ、他人は楽して機 でする。 でもの解釈に冷淡なのは生命知 送みますから、冷込まねやう、そ

奉天地委果然紛糾

石田議長のとつた處置を糾弾

聯合會或は不成立か

合會參加問題で

時局寫眞展覽會 B 二月十日午前十時

本的に治療すべきであります。 とも人くなる道理はありません がありましたなら、一刻も早く根がありません かありましたなら、一刻も早く根 いかありましたなら

H

ヒステリー

財記……時景語念のため希依者に限り引伸寫真の一、出品寫真。流家各地に維羅の息草、薬賊生一、織 肝 鐵衛滿鐵俱樂部 滿洲日報鐵嶺支局 浜の敷約に

特勝戦より殷奈屯の根約地を攻撃 午後容時中第三中隊た出動せしめ の懐観に終し機能ら衛隊では八日 探禁し自家を安置を表している。 に提出金ん

に報告出來中国つて 居るさ

優線影戦の職権が整へつ、ありさ」に四方変に提供すべらと強命と目後に指導け其地力は脱影型にありる者は大洋十個の割合で一連間内側に窓に既戦の処と鍵線とは指呼が、大体繁、代が子、終節緊陥近戦の駆との地域に接入大線繁が四十ヶ村に黙と家屋一間を存する。大体繁東が十支里域の地域に接近入山 動すると郷四川家紅は四方繁製子 海紅一味橫行 御言葉を 開院宮殿下の 傳達 月經異常 月経以外の出血

代ちに月曜の疑問

◇とりわけとステリー型者に全職の資利を楽します。 ・ で熟味出来ず、これが続けばず ・ で、これが続けばず

夜眠れず夢を見る

産のため七川午 総主殿下よりでは近 たる御言東京 人分會取に歌 を吹すものて、 別郷が現れてり早でまったりするのは、 別のであります。 月網が出れてり早く線いたりするのは、 別へであるのは、 別へであるのは、 別へであるのは、 別へであるのは、 別へであるのは、 別へでは、 これと 反響に になった。 日曜の 監督

一般に騒り続いのであります。 で、二三日が至十日からも連利 では、第一日のは、多く範囲など、 を「子宮網の人は、多く範囲など。 を「子宮網の人は、多く範囲など。

き械力

尿道が痛む

を 変性の 場合には、 本変性 場合の ないと 全 変性の 場合には、 本変性 場合のない と か 解 か、 それが 神が、 それが 神が と か は か ない と ない ます。 大子宮職理能を修すに至ります。 (原語が付けるやうに縮みのが 展面が付けるやうに縮みのが 展面が付けるやうに縮みのが に動きを得るといて、原語が付けるやうに縮みのが はいます。

にないない。 これ等の都とに対する治療性というます。、それには解析を関するできらのもります。、それには解析を関する治療性というます。、それには解析を関する中には解析というます。、それには解析を関する中には解析を関する中には解析を関する中には解析を関する中には解析を関する中には解析を関する中には解析を関する中には解析を関する。

婦人病の内服療法 ミシン被・蓄音機 小型活動電真機 レンズー

▲御電話次第簿安いさ皆様の

金元・東東東東東東東東東東

皮 軟性 下疳 病

醫中

院

して頂きます。

季節向寄鍋、チリ鍋、

茶碗むし

食道樂

つ

電ぼ

=

Λ

が、単独の

津服附屬品並二釦類一式

各學校創指近 旅順市乃木町三丁

絶対的多類が出途金質養素

病

万雲屋では「

政 話 ラ E 食 0 五

胀

东

生みたてもの 月見富士維 町農町

その上利洋食共に赤分勉強さして頂きま掛をお待ちして居ります。排をお待ちして居ります。昨年中の御厚情感謝いたします。

カフエーヨシ

派遺

て無になるから」 「僕は何だか、渋ひざらひ云ひ出 なければ、関はもつを悪 一云つてしまふ。

家製政 **海 海 海 海 海 海 油**

父家 家货十八個地

家政婦(通過) 所添婦料令最低應與相談 一五 岡部紹介所 一面 岡部紹介所

頭痛にはなっぱり

かる

番だる

一一七 五 资 會

杓

近々大鼠入荷暴 集

連市 / 文献町七 貨物自動車運送 電話七三七〇番

生 稱原正義先生創製 吉川商店

ストゴ電四九一六番

引越荷物運搬

舶來化粧品專門 國 ギ プ・ス 會社 題 シルクロウス 會社

一次に、内心、あなたの動脈をよったしくなった――」 第一版 助手入用多少寫眞に 金三拾數增 接店、飲食店再び得 優花臺九二矢野まで 子供、大山通 算盤の御用は 天帆無は出印に限る 白帆高級お仕継紙

東印 の御用命は

市内但馬町二〇市内但馬町二〇 古本高價買入。御報奉

月

の機動を製へ大感波響に十時頃界より地が事務所會職業堂に満ち非常な監會で新藩蒙に所て配合して立つ藩鐡中堅常年の話にあるといるという諸城中堅常年の話といって立つ藩鐡中堅常年の話といって立つ藩鐡中堅常年の話といっているという。

時局委員會

Ξ

に築味の雷地支店長角

前十時华出黃

七

かり 前十時から

なる同所長及古川諸長の報告書を協なる時代とり右に関する詳細なる報告書を協

松天に於ける全端日

高等水學校載に敷島水學

紀元節拜賀式

紀元節の式典

代表報告會

营

時局寫眞展

おせた職衆一同は多大の感動を受し致であるが高を是は左の妲し郷 分の治療を施せし体めにて敵大虎 なの治療を施せし体めにて敵大虎 なの治療を施せし体めにて敵大虎 て

武器密輸犯人

女給 さん鮫名入用住込み希望 さん鮫名入用住込み希望 かん 本人來談あれ 三河町 できる 八田 一三四〇 一一一三四〇 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一 女中 入用常方會社員少家族
女中 不開聯のある義三二名至急
常體相天満屋ホテル電七一五五
常體相天満屋ホテル電七一五五

大衣 要 日陸町 三浦 大衣 要 日陸町 三浦

光音 佐井田洋行

古市運送店 常に召せ萬海撃滅、他胃整臓、精気病に効果偉大婦、物果偉大婦、大連市山縣通大連市山縣通大連市山縣通大連市山縣通大連市山縣通大連市山縣通

各種仔犬、未成犬、 大連市商調リ六十三 大連市商調リ六十三 大連市商調リ六十三

悪性、感胃流行 油断大敵倒れの先きに 四ツ目印 「高福酒を 製造元 片 岡 株 店製造元 片 岡 株 店

本のまた。 二十條年の經驗と国特の製法に依 る美味と遊覧に富む好飲料迅速配 を表味と遊覧に富む好飲料迅速配

また 物家庭の安心 治軒

自動車裝飾 商會

みコタののパ

廖

無店 にあり

歯痛·肩疑·腰痛神經痛·ロイマチス 等に卓効あり、従來の温布に比し動便にして、 炎

喪剪刈 エキホスの総布 として現代醫界 として現代醫界 として現代醫界 一回の

弦布はよく一日有効なり。

さの意味を認め電線一無名者さし

話部及び鐵飜分隊へ輸出の保経窓のの形濃壁部、長春へ輸出の撤田 三氏出發赴任 紫天人鄉 最列車にて多数知友の見送しいづれる八川午後四時三 るつもり?」 「その時になつて見ないさ、わか

川部五部の第二男生な異なてる事に今回意識舞蹈部五名、新日本類 を考べてから、現花の生活がいや

六

百 =

(日曜水) 報 滿洲號に献金

元木氏挨拶電 經天事和

動は金州電外にも飲入する事を際の発

「伯父さんが承知しなかつたら?

た。佐夜子は、一郎な咽喉につまつ

高瀬警察署長

金

保たうさつさめ作ら

の留任を陳情

「子供の生れるまで、松村に除りってる?」 「此家を出るさして、それからご

「ひざい娘ださ 怒らないで下さ

初年兵の美擧

及び各新聞讀者は五十錢にて連続

一、八三線 と 騒響へ 金五風を 飛行機 滿洲號の献金

なが新魔線會後援の下に整夜二品。 松竹歩作の有景葉を整た社會ない新魔線會後援の下に整夜二品。 ル時三十分より民政器に脱て影響 (あり同十時三十分より民政器に脱て影響と (あり同十時三十分より、水學校々 (新り同十時三十分より、水學校々

紀元節参賀式

邦文 短期妻成

古着 其他河不用

丁香町たごまや電大六

門札

引越荷造

グロリヤラヂオ 八 五 球 球

込な

殺

米國スチール・インコーボレーテット会社製品

九二二年型驚異的優秀品 超モダンタイプ 交流ラヂ オ

O N L Y 十五銭で一 ス!新發貿 カの牛皮

はまた余り遊すぎカなれ と云ふ筋台の方々へ 之

(日曜水)

日

東京帝國大學名譽教授 澤村眞博士發目

專賣特許★新

防虫亦尠からす、その組質の含有量極めて多く、 類三類似し、その總の動からす、その組成合有量極めて多く、胎

複雜多様なる驚異的成分

の成分と應用に闘する研究報告相次いで發表せらば世界の學者の興味をそゝるところとなり、

発養債は精肉に三倍半する と計量された。殊にヴィタミンBの豊富なること生物 界の最高位にあり、英國の 解軍また當時これを長期統 明素研究の大家ハーデン例士 海の終士に給與して、脚気 (フェー萬(千五百倍大) 1807年 東は出芽菌に属する微生物であるが、蛋白 軍隊の食用に供した事に始まる。
一切の人間では、世界大戦に食糧難に陷るが始めて世界的の注目を引くに至ったが始めて世界的の注目を引くに至ったの如く想はれるが、ヘーフエ菌の價値 ヘフエー蘭(千五百倍大) 白 同様なるグリコキニンがある。 白 同様なるグリコキニンがある。 白 同様なるグリコキニンがある。

一見何等の繋がりを持たぬか爭とヘーフェ菌!この兩者は

SERRY TO DIE

十數種 9 活性 上の如き貴重なる榮養素の集成が 酵

「わかもと」は質に我國に於けるヘーフエ菌劑の創始である。 のである事が殺見せられた。東京帝國大學の「神世る長所を日するものである事が殺見せられた。東京帝國大學 至り、つひにヘーフエ菌は築養的價値よ っ各種活性酵素の含有を實證せらるゝに ラクターゼ、プロテアーゼ、リバーゼ等 ラクターゼ、プロテアーゼ、リバーゼ等 い、築養劑にも優るべきは疑を容れないと 今日までに知られたる如何なる榮養

疾病の根本に作用する新生物製剤 に對し、常習便秘に對し、共に效果を見る。 慢性下痢

しめて、結核菌」退勢を實現し、毒素の後生を尠に結核疾患に對しては、體內に溶菌性物質を増加せ

の總和で、その力とは即ち酵素の働きに外ならぬ事は近代氣の鍵を握るものは、身體諸器官を組織する幾十億細胞の力 ・形質に活力を賦與して、酵素作用を増温する效果が生理學の證明するところであるが、「わかもと」は細胞原 病の根本に作用するといふ事である。吾々の健康と病性ヘーフェ菌劑『わかもと』の性能を安約すれば、疾 といっされば之を関係に於ける胃痛を寛解し、 著しい。されば之を胃臨疾患に用ひると、甲酸過 を証に對しては、過剰なる胃液の分泌を制 と、これば之を胃臨疾患に用ひると、甲酸過 限して、空腹時に於ける胃痛を寛解し 胃アトニーに對しては、弛緩せ

末粉

三〇日量 圓六十錢

◇送費無料 総幣=□三○総入 一間六十銭・7、四○成入 八則五十銭 御送金次第一個にても急送する。方は夢直接養養元より送療を望まる。方は夢

大門内際楽を 北京、上海 青 三井物 無様で東一七〇〇書 の対象が回じ八、 育兒の 式

日 本 式

發 賣元

海外代理店

支店

代理忠

支那兵匪の使用した化學彈

はない。 はないで見ると ではないて現まりで、 はないで、 は

は戦用トラックで安全が歌へ送ら

おなした上、本部に

危險かけして陸軍さして

太郎(同人)の士組を飾ら

發] 中村一等

膓毛

捜査」を行った機能

吳淞河

勇散な中村

等兵

ではないでくれ」さ

电影电影电影电影电影电影

经验证的证据

年後三時城第一大脈の哨兵

を表して我軍の彫念を確した を表して我軍の彫念を確した。

「出版のののではなりを選されたりのつ」かまという。 「上海九日春」八月午後三時初後一勝つの状態の指版

さ締めてるためを助けてもらつたに與へたので、支那人は無いもの

能飲一に郷せる支那人

からの男二名女四名、子供一人のからの男二名女四名、子供一人の

一土夏 の前にヒヨロヒ際小阪が下備する

戦がある、虫る二二午後三時頃の までに脱郷か極めてゐるが、その 乳ましい中に大雅武士の難しい契 乳ましい中に大雅武士の難しい契

こと検引を前路の第〇大院第〇中にがある。生る二十年後三時頃の

脚されに原出歌り、大 かに「休んである。 はに原出歌り、大 がに成れ歌り、大 がになった。

陸軍最初の

~で入つてるた、何げな

あた自分の**父親が死**り

に出征の知らせである。

(日曜水)

七百名出發す

哈市警備團

近の整備戦七百名は長春より

変数子へ信頼と同鳴作覧用弾車に 次温識の際候職七百名は長額より

哈市郊外に

兵匪襲來 民家を掠奪 聖上陛下御聽講 坂西利八郎氏をお召し

支那政局につき

となっても仕様がなら又陸軍も来て少し落ちついたので止つたのだらうさ思びます。上澤は六、七日 すさ思びます。上澤は六、七日 する思びますが、道の原側には 多彩の支那人が佇立して居り巡 神等一人も居すガーデレアリッドをの店は世表から釘付けで棒 かんちょうだい。 カード・ストー はいますが 乗りの 大き はいますが カード といった はいますが カード といった はいますが から から はいますが 乗りの 大き はいますが 乗りの 大き はいますが 乗りの 大き はいますが 乗りの 大き はいますが しょう はいますが しょう はいまい しゅう はいまい しょう はい といまい しょう はいまい はいまい しょう はいまい しょう はいまい しょう はいまいまい しょう はいまい しょう はいまいまい しょう はいまい しょう はい はい はい はいまい しょう はい はい はい はい はい はい はいまい はい はい はい はい はい はいまい はい はいまい はいまい はいまい はい はいまい はい はいまい はい はい はい

て徹底的が減れなすため追撃中

建築技術者檢定

関東駅では来る三月二十七日から てある たが協会が如何に出るか注目され

新興力士图

打撃を受けてゐるが 出帆の家天丸の如き

上窓男、両村総合より、山地友一大郎男、両村総合より、山地友一時三十分再際、地での歌琴を達げ十二時四十分一先での歌琴を達げ十二時四十分一先 事件控訴公判 時十五分市内信濃と

紙が親許に対 代金郎時期又は七年まで早月城市一、田墳閣神風最佳何にも電車沿線一、田墳閣神風最佳何にも電車沿線

手紙はその鑑送がされた、後で ただれ、それが振へない許りに だってれる様々ない許りに 出版三月二日述《試驗期日三月三日·四日入學案内聚集》三品 日本協科學專門學校財服 日本協科學專門學校 大連郊外土地會社會等人三

明内外より 科科 醫學博士 入院室閑靜 X 大線 完備 澁谷創榮 前校學小日春町園公西

の頭痛・ノーシンの

大連市但馬町

慰靈祭 前で アクスクラブ(浦銀骨音係同人) 執行の符【長春電話】 彌生職員再勝

(可認物便重視三期)

我戰死者の

芯士記念碑

賊團逆襲し來り

板橋子の東南方にて 一計山まで工業校内に然て大連市建 製地則に依る主任技術者の検定試 を を は二十七日午前九時までに、受験者 は二十七日午前九時までに出頭さ 今度は財政上の理由で除らうさ

當分一船

奉天丸も休航 なは少く四日

無錢遊興告訴

特典藥劑師無試驗免狀下附

而國女子藥學專門學校 7

大連靜浦同見睛臺同初音町其他

月十日メ幼 偏に御願い致します 第九四 早くてきれいにいる る店 振替ニハニセ電話三〇九〇 盒 の勃展で共に

長着第四職隊将校集會所にて職職

何れ

も憂ひ氣な

口支那學生達

- 運輸手工監察の家族は世親、要で来るから射殺された滿洲タクシ

小石川の本部に充滿

連ューファ 常道及び滿タク、知己の日 ではいない仕根であったが在版ショ はない仕根であったが在版ショ

でなの職が飲食の民 でなる然と 関の人々はごうして

下も際院も述り続い無な が夜も連りまで大多 が夜も連りまで大多 は感情的に静風しや ない。 ない。 ないでは、 ないでは

わが守備隊激戰

年

第10回職司会部は九日午後一時三十分より我特別機関内大殿場で純機職式により昨六年十二月五日より我特別機関内大殿場で純機職式により昨六年十二月五日よ

変國二號機の

劃期的活躍

長哈間貿傷者輸送

セ

名譽の戦死者

双城壁が聞にて戦死した歩兵第〇一

邦人は約七千名

上海から避難

きのふ奉天丸歸港談

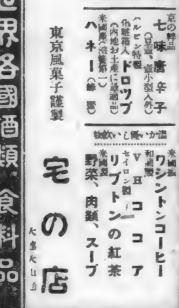
慰靈祭執行

哈市特務機關内にて

大連点船では新たに天津丸は大道

ふ交通訓練デ の質品を授

界各國酒類食料品 11 大概花明 摄 排 排 AT THE OWNER







65 便發賣

満洲絶骸資元設置記念のため **芳醇佳味、如遊仙境**

灣日本正宗

規則著師人用ノカニ送ル規則著師人用ノカニ送ル 申込所

學生父兄二告

の交換は自分線りでやった事態 あってイン注文部時の極級大門 が関係への使ひには全部地上をして の変数は自分線りでやった事態 の変数は自分線りでやった事態 氣の毒な家庭 遭難運轉手の

日本派木原吟醸

約六十萬 鎮江南京も續出 左の如こ 州内各中等學校本年度の入學試験 **入學試驗日割**

万十九日、二

間は長谷丸、大連丸二般な以て高 常分体航することとと上海、大港の電天丸は同日直に船場に入 天津線に就航 天津丸は新に 目毎に別続せらめること

電の提りを含めていまして での提りたのでである。因

棉圃品評會

は常無であった級天鬼は関定なる。 は常無であった級天鬼は関定なる。 は特無である。本般は大連に入港した。 艇装上海より三十四名、常島 より二十三名を載せて楽たが貨物 を七日午前十時出港したが上海の でのでしまりで意識込んであまして 行くつもりで意識込んであまして をが引揚げる人ももうないので かが引揚げる人ももうないので かが引揚げる人ももうないので かが引揚げる人ももうないので

では、 で放大線動のため現場に出動せる。 で放大線動のため現場に出動せる。 で放大線動の大き酸に繋じて削弱。 をはは銀製な砂酸を行う販売を入致さして放大線動のため現場に出動せる。 がは銀製な砂酸を行う販売を入致さして作った。 をではたが、存暖酸は固部液が が成立してが、存暖酸は固部液が がでは、一里の両変態に絞ぎ、 がでは、一里の両変態に対き、 がでは、 ででは、 がでは、 ででは、 がでは、 ででは、 がでは、 ででは、 がででに、 がででに、 がででに、 がでに、 がでに

春場所だけ 寄附出場

募集 ●學則要完 郵券二錢 東京區科醫專

東京神田三崎町

梶田小兒科醫院

操機推推推推推 CHARLE THE THE STATE OF THE STA

越後町岩狭町角電六七五〇

るは、その御様飲は側近の人々

施行學校教官

被告は河村さの開係。

戦線の憐れな支那

人に

前続に於いて我兵士逐の別ましい

は裸さなりザンプさい

から次へさ後送されてくる質問兵

勇ましいうちに優しい陸戦隊

上海にて日森特派員發

までの延慢長は草臓で全部日本へよいりで壁に立かけてある。標架かがりて壁に立かけてある。標架からでで、生々しいものば、かりで壁に立かけてある。標架が

か與へ

環にれ民家七十戸の大掠動を行って六十二キロが職へ突蝦兵師四百

陸軍機空中で

搭乘者三名慘死す

明野附近上空の惨

【東京八日費】繁上陛下には重大なる時限につき深く海鞍に 成政でされ野鞭の短く八日午後二時から南流製計器を関いれた 、成政でされたが既に九日も午後二時数級で野山大路の御駅 である、乗に時限の想演につもので野峡されるも成き脚 である、乗に時限の想演につものの地談に動き御殿 でから支那を御研究あらせられた。此の御地談に動き御殿 でから支那を御研究あらせられた。此の御地談に動き御殿 でから支那を御研究あらせられた。此の御地談に動き御殿 でから支那を御研究あらせられた。此の御地談に動き御殿 である、乗に時限の想演につれ陛下には至外交史一般に動き御殿 である、乗に時限の想演につれ陛下には至外交史一般に動き御殿 である、乗に時限の想演につれ陛下には至外交史一般に動き御殿 である、乗に時限の想演につれ陛下には至外交史一般に動き御殿 である、乗に時限の想演につれ陛下には至外交史一般に動き御殿 である、乗に時限の想演につれといるものを である、乗に時限の想演につきた。 は、一般にある。 である、乗に時限の想演につれといるものを である、乗に時限の想演につると、 である、乗に時限の想演につると、 である、乗に時限の想演につると、 である、乗に時限の想演につると、 である、乗に時限の想演につると、 である、乗に時限の想演につると、 である、乗に時限の想演につると、 である、乗に時限の想演にあるものと呼ばなる時限につきた。 である、乗に時限の想演にあるものとの。 である、乗に時限の想演につると、 である、乗に時限の想演にあるものとの。 である、乗に時限の想演にあるものとの。 である、 であるとの。 である。 であるとの。 である。 できなる。 である。 でする。 である。 である。 でなる。 でなる 動はもさより御興味深い生物學の御研究も御見合せ遊げされた始め率り首相陸原車大片外相等の観べさしての最内で御遊

九四二三四五六七八九

大連 1048

地から、経営では、彼の有名なる・よって之を破壊し、西健になっては、彼の有名なる・よって之を破壊して、野子性のの行法があざられてゐたが、近代、野風力を聚乱しつく、水が、の子はがあざられてゐたが、近代、野風力を聚乱しつく、水が、の子はがあざられてゐたが、近代、野風力を聚乱しつく、水が、の子はがあざられてゐたが、近代、野風神とを見せる。

交

在揚天ぷら とゆ手鞋-及料理

後七四の七七

一京一本二十段 帝國銀前

野勃たる生気を生じ 棉。

表別を

大連味界の明星 百味麼









宮内省御用達味の尹本舗 鈴木商

店

大 原 泰 局 日本食藥株式會計

特許了一樣。今包莖安全自療器(一具)金三圓八十錢 對 舊風事實 登錄(今真空水治療法器(一具)金四圓五十錢 邊內 與醫學博士十一一名專門,醫三十餘名實驗證明推與

(0)

國

サイモン代表の演説

全廢を希望する、 更に なイギリスは之が を発し関し

ならぬイギリス政府は軍稲なる歴迫を加へねば

に對し同情を表明するに至った。他來動もすれば日本に反對する傾向のあった各國代表部も俄然日本身は表だ公表されるに至らないが、第一部報告に關する限り明確に日本の立場を表書したので、各國代表部は何れも初めて

英·佛兩國

の軍縮

0)

軍縮本會議

十師察廷權の部職約二千が吳淞及察によると江禮競馬覇方面に第六

潜水艦、徴兵公

全廢

一報告した通りで、支那代表の報告が宣傳と捏造による誤りなる事が判明すびニネーゲ八日衰】上海事件に関する答園領事酬の報告第一部は大體日本代表佐藤大使が過般本圏政

に至った、同日午後に至り上海市長果崎の頻陂を附し果市長に繋び最後的要求に繋び

人の多数居留する閘北一帶の保護並に秩序維持に任ずるため陸戰隊を上陸せ

、支那軍が日本海軍司令官の要求を容れず、軍隊の撤退を行ばなかつたのは明隆殿隊河南路の端共同租外東亞館さを區別する間な通過せんさするや、英切

突如支那人義勇軍のため

に難し日貨排戶運動の停止を勧告したが、遂に實行を見るに至らず、日本總融集は一月廿八日午後六時送上海に避々鎌糧した、一方支那順でしたが、遂に實行を見るに至らず、日本總融集は元日會の指導者上海に避々鎌糧した、一方支那順でした出一部に指援隊を送りつくありこの流言盛にあり、事態の悪化を恐れた吳鐵城は元日會の指導者

で二十八日共同租界に戒嚴令が實施される

開北も全線に亘り突撃を開始する豫定であの旅館により際に相當の抒戦が興へたが英級クリークな賭で

我陣地を夜襲

地に爆弾一番を投下とた

▲前田盛藏氏(本社記者)奉天支 社輪動、九日午前九時養赴任 社廳高等課輸動採拶のため九日 本廳高等課輸動採拶のため九日 下写手方可整時

から天候回復さころん、耐寒が飛

北四川路、餘

あり、吳淞は九日總攻撃を開始しに與へ吳淞は飛行機からの慇懃、縣巡艦から

時半大連港外着の鎌定

突擊

兼第五部主査参事 奥村 慎次 經濟調査會委員第二部主査

で、何んの選擇も入ら

すのだり

はその手に取って

泰事 岡田 草雄 男で

滿鐵辭令(九日附社報)

受新報じた、一方支那順でし職北一部に戦機隊を送りついありこの流電路にあり、事態の影化を恐れたて上海駐部日本總領事は一月廿四日上海市長吳鐵城に最後通牒を手交し、

日本海軍の地議院

之に難し嚴恕日本人器年同志會戰は一月廿日支那人抗日會を襲撃し、野くして日本人居韶民も根架緊察さの態態さなつたものでも優勢の鵝移するこころ如何なる非態態質するか緩り知れざるに、又復一月八日五名の日蓮宗僧侶に對する襲撃事件、敬事件執發するや、支那各新聞は不敬記事を掲載その結果、日本居留民の激昂は其極にの日本軍滿洲出襲の結果該運動は更に瀕化するに至り、慶々累力沙汰を共ずるに至つた、一月八日日本聖上陛下に對す

取つ支那側の武力抗争を受けた日本軍の行動は共同租界の防備計畫に基き必要の場合許容さ出っ支那側の武力抗争を受けた日本軍の行動は共同種類無く要するに保護の必要に基くものなるを指職してゐる出版とだが、一方日本管局は日本館の行動は当海市長に提出した要求さは何等關係無く要するに保護の必要に基くものなるを指職してゐるが無かつた結果である、騙くして日本陸戦隊は支那軍の攻撃するこころとなった、東市長は日本軍の行動に難と餓害隊と殲滅に捻ったという。

支那の捏造宣傳暴露

谷國代表俄然日本に同情

一 一 本際に直に前続に出動命令を受け ・ 水総戦が開始され午後十時我曲射 ・ 小総戦が開始され午後十時我曲射 ・ ののである。

我重爆撃機

に遭び全滅した に遭び全滅した。 に遭び全滅した。 に遭び全滅した。

ずのさころんは第一世 輸港その他問島、教化方 類に公補綴々道部次長)

(滿綴吉林公所長)

似代(滿綴理事) 風邪

前進中の

側最後態度

今明日中洛陽で會議

一十四日神戸發香港丸

敵を砲撃

野峠中である

前の道路に敵の野磯殲濛下炸裂し

に複形除〇〇名を上陸せらめ目下して前進中なるな教見向方面に向めること、なり常勢、出雲から更しが頻度活線部隊に對する集飾隊と

全滅す

年春五郎氏(同地方部庶務課 「本語」では、 「本語、 「本語」では、 「本語、 「本語、

敵兵反撃され

れた範圍を出てざる事を執政し出っ支那側の武力抗争を受け出ったが、一方日本等に

日の我軍事に勝い思するがようなことが、日本は経験との基礎が置かれたと地球とてゐる、フランス眼でようした、誤解の大部分を一掃し得べく総戦解決の基礎が置かれたと地球とてゐる、フランス眼でようした。民解の大部分を一掃し得べく総戦解決の基礎が置かれたと地球とてゐる、フランス眼でようした。日本に見りて良好でドイツ代表部有力者はこれで日本は第三者の連集會に通告とた、母報告は概して良好でドイツ代表部有力者はこれで日本は第三者に通告とた、母報告は概し

發表の報告内容

(刊日)

盛り返す のでである

悪鰤の一つさらて列國利害を均しくすとの主旨により應諾する方針に決定した、帰くてジュネーザの窓線として承諾せば朧懸はこれを鳴て避徹縣偿蓋後離散裂にらたい、さ我政府の愈敵を救めて寒た、残郷艦は 岩瀬事徴は 支那の挑婚第五職「日支未輸決問題解決のため第三國介入の下に日支直趨突變を關く」を戦に呉瀬事徴のみに關と溝洲問題を含まぬもの東五職「日支未輸決問題解決のため第三國介入の下に日支直趨突變を關く」を戦に追離事徴のみに關と溝洲問題を含まぬもの、東京九日費】上海事徴の解決に手古掛つた職監のドラモンド事務總長は郭公式に過程変、米、佛三國が趨衰し我拒絶に含ひたる顕依案

界内外人の選起な続告

か近に燃に完來し一型は米總領事 たかすめて英細口に添下し

日本人驅逐に決した

交涉進排中

たの短く記明とた 支配軍の観笑に聞と本日の下院で 支配軍の観笑に聞と本日の下院で

中立確保のた。既此すべしざ智明した

フ將軍の言明

今回の租界攻撃で英、米其他各國忠告したさいはるゝが、支那側は

京のこと、貴華顔城のこと……東は

| 上海八日愛|| 支那側の租界攻撃|

大連の胃険(十七)

插書 伊藤

史

である。グツスリ である。

である。 がすっか である。 がすっか

謎

だがなるがもわからない。一覧はあり といふ 大間の といふ 大間の といふ

一掃さ

戰鬪行爲停止

敵陣地に

华永久装備

るが、天候回復次等敵の旅師に就 と徹底的に爆撃を加へる等でや朝 の飛行機が出航した

聯盟規約第十六條に基きのよりも小型の軍用機よく空軍備で第一項に含ま

限方法を受講するものである父 を実所定の常設軍糧姜貞會 行示 協定に俟る實帳圏真弦の制限に 対する最も實際的方法と して先づ徴兵を全廢 すべきことを主張す 大限一定口徑以上の睦砲祭山の

ジュ代表の

軍が第三インターナショナルから 出で日支統野の地で

た支那側の破弾は虹口マーケット

上海事性現地調査委員の報告書

るが、英口に監督しったでは他にもあ 「松村さんをぬからた四人の置台 脱政府は水塊像のものは他にもあ 「松村さんをぬからた四人の置台 英口に共産政府機造の記載、共 続きれなければならなかつた。

事會召集 事件審議の 顔支那代表から要請

四年職の報告を に基き同事性を能議するものと映らおける最も窓 鑑を開き上記事性に動し同地各國 といいのではないのでは、「一直の表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現と

共落 **性軍陰謀** 漢口で日支紛爭計畫

は百齢の糠燥をもつて租売が をつたが結局これを繋返し租売後の をつたが結局これを繋返し租売を をして、 をし 敵の精鋭逆襲

追從外交を類つ置ケ関の英語。

も早くだつけんと機會かれらふ。一碗つて、松下倒に向かつて! り、九日より際店、賞楽帳の支那・飛ぎ同時に避らり出た。 上海支那融店、抗日機能市を止んなやうな言葉が狂気 は次郎に強きり出た。 那様ご同時に遊しり出たが、依だけかななやうな音楽が狂楽じみた響でしたなやうな音楽が狂楽じみた響で サイコロは投げられた

自由にお続し下さい」 此方へおいで下さい。西 て一味が皆く行きまし

の輸來を待ち政府 大賞言を養すべしこ見られてゐるに群へ在は昨日午 抵抗師ち國交聯經處は原都確抵抗病。 の最後條態にた決定しず

三で願きませう……よろしうござ

念の程度し

0

の行為 あった答だ。 あには離らないまころの、緊性能 殿やかに話しながら通つて行く。希はの外で人が通って行く。 いつそこの他が数されたがい

「助かつた」

後歌をかぶりながら、立つてゐた その様に独位脈が嵌なかけてる を礼は職材後三であった。

対 筋肉の絹 乳のコリックマテス

血管硬化を防ぐ

お年寄の衛生



でしたの成り表してあた。 家品で にんないまられい 産婦人 婦人の病は婦人の手で

永井婦人醫院 電話三六六六番

の博士の議法、番詞品の

四・十四(紅用分)五十銭~

を転に一門でする。

のがいるの理的な原法であること

接場を治さなければ不能症は細野

『上権九日費』数1乗の服天候職 一位で、我空軍の活動念の短くなら 一位で、我空軍の活動念の短くなら 一位で、我空軍の活動念の短くなら 一位で、我空軍の活動念の短くなら 一位で、我空軍の活動念の短くなら 一位で、我空軍の活動念の短くなら 一位で、五重に銀盤を張西士 一位の上に四重、五重に銀盤を張西士 一位の上に四重、五重に銀盤を張西士 に計動名の任命を見る等であるが、消銀では、 一位ので、有工は、 一位ので、有工は、 一位ので、有工は、 一位ので、 一位のであるが、 一位ので、 一ので、 一ので、

であったない研究となる。 にいけかられない研究となる。 にいけがになってやっと深い を記れない。 ないが、 ないがが、 ないがが、 ないがががが、 ないがが、 ないがががががが、 ないがが、 ないががががががががががががががががががががががががががががががががが

動力は熟睡

はその理論も無視して脳れないと

順国さまい

RIGIAIPIAIDIRI

奉政

不國召還罷免か

ツ寬城子驛長は馘首

デイ管理局長

上海邦人

八避難中止

かが就突続は配付して経想に を朦朧してぬる。かくてせつば語 を朦朧してぬる。かくてせつば語 では長蠅して松花江下流。

奉天、大連兩船大連

脱落、貨物收入損害を三千金留で南部線の朴纏脚間十一日に於ける

行隊あす歸奉

死物狂ひの

逆襲を計畫

が陸軍

0

上陸で

阿什河街道で發見し 約三百名を全滅さす 【ハルピン九日費】機底より地盤 をか、この上は廖出山の軍門に腔 あが、この上は廖出山の軍門に腔 あが、この上は廖出山の軍門に腔 の機は寒天に引揚げることにな を助ぐか或は四話した部下か堪総 つた を のでからで十日戦その当力 のかいこの上は廖出山の軍門に腔 の機は寒天に引揚げることにな を助ぐか或は四話した部下か堪総 つた を のでからで十日戦その当力 のが、この上は廖出山の軍門に腔 の機は寒天に引揚げることにな 吉林直通列車

運轉や開始 十一日から一日一往復

八雲の乘組員 市中か行進

市民感謝大會に参加

|適問の間に ボグラ 終中島鐵に送ら

八川ボグラ

ニチナヤから管地裏所

關車貨車抑留 鳥鐵で東支機

紀元節に大連神派に参拜し

令を撃行するがこの日入港中の軍」さ
を前十一時学から中央公闘忠煕塔 原の部に市中行進をなる大連献出 に製練し更に忠煕塔に製料、殿宮前に放て紀元韶紫魂式を興行し雅 に製練し更に忠煕塔に製料、殿宮南に放て紀元韶紫田野蝦の通り 機八窓奏組成二百名に根域委協指

誣告と詐欺の 告訴を提起

古の職名は小野総響士を代理人さ
古の職名は小野総響士を代理人さ
古の職名は小野総響士を代理人さ 、市内戦明町北條信鑑を相手取出情能に許潔の告訴へ八十大連時能に許潔の告訴へ八十大連時能でなって大連有数の告訴へ八十大連時能で表現したが、希告訴に知られてるた漢徳町平田洋行代での告訴人住田が平田洋行代で、先きに北條は「同の告訴人住田が平田洋行代で、大きに北條は「同の告訴人住田が平田洋行の受人林新次郎と共に平田洋行の別政難殺出の目的か以て北條よりを五千川の職道を登録行を別決を記述された。 平田洋行に絡む紛糾 面を引き出し平田洋行に向付け その問数編の手段が用がたりさ その問数編の手段が用がたりさ その問数編の手段が用がたりさ その問数編の手段が用がたりさ その問数編の手段が用がたりさ を表り一田洋行代理人林新次郎に をり平田洋行代理人林新次郎に をり平田洋行とり東拓へ では田はこれたもので住田は二月二 手質を知り、中間の責任者さし て数回に亘り平田洋行より東拓へ でものでは田はこれたを をので住田はこれたを をのでは田はこれにも全く開裏 でものでは田はこれた。 をのでは田はこれた。 では田はこれたとのでは田はこれた。 をのでは田はこれたとのでは田はこれた。 をのでは田はこれたとのでは田はこれた。 とのでは田はこれたとのでは田はこれでと をのでは田はこれたとのでは田はこれで をしてるなかつたが、その後この 贈収賄事件の

兩名に求刑

懲役四月ご同六日

覆審部で分離公判

ち三萬二千四百十八四、郷除金より支出の冒九日敷

九日長春満鏡倶樂部に然て開催中の本社は際時局展覧をは非然な感光は場内にすら時めの存

中

瘍眞展賑ふ

ラスラス 書

、あつた 【長春電話】

ばいかる丸

出州一日延期

HINIHIHIMIHIMI

よつてかつて大連

と特別に英語ニュースの時間なつ ・ は外人のために放送することに決 に外人のために放送することに決 に外人のために放送することに決

一十時出脱すること、なつた がかる鬼は出脱一日選れ十日午前 は出脱一日選れ十日午前

放送を始める 英語ニュース 八萬八千八百九十二回である

りさ來任し

署長室に納まる

早速署員を集めて訓示

電話に集め大製点の好き観がなり 中一時三十五分より署載一同を費 十一時三十五分より署載一同を費 署長訓示大要 板の至りで方面の御後

結婚詐欺告訴

滿鐵社員に 慰問金 各方面で寄贈

論

2

歌詞

加

爲紀元節奉祝二月十一日)

社を通じ社説に動画の独立を 質市空々木熊之助からと でいまする。

本語および現狀につき逐一報告する の所能事物につき縁端上京後の經 の所能事物につき縁端上京後の經 表さして鴻鰕本社に松間金三千国戦戦闘有鐵道從製鉱一同は平壌巡 鐵道問題を論議 けふの満鐵重役會議

論文

| 募集 | 。題意

人の希望

一回一行十五字語百五十行

嫌篇の應答 数素元旦の

変を希望します。 果の二件は左記の條件を以て公認いたします、 な果の二件は左記の條件を以て公認いたします、 な

我社三大事業の

部

奮つて

滿蒙維新に寄與

する

午後一時より

診察開始

大連醫師會

K

員

前

を終、滞決、概基の後流なはどめ能 解験道部次長を加へて確残合態を を響で、指標海田古椒な所長と が、指端の機道部次長を加へて確残合態を 連中であり九二年後の食器では皆 連中であり九二年後の食器では皆 が完さされるものさ見られて 鐵道部會議 る詐欺横領の告訴をなこて名野山南の債務のために取りたるもの

市 (本) (本) 大口観響連された摩蝦湾部大長は 一 直に出社線道部長室に入り村上都 長、山倒工が課長等名庫係者に設 長、山倒工が課長等名庫係者に設 で物況を説明と約三時間に亘って では、大学を表 でででいる。 では、大学を表 では、大学を表 でででいる。 では、大学を表 では、大学を表 でででいる。 では、大学を表 でする。 でる。 でする。 で 鐵嶺近郊の 匪賊掃蕩 我軍は害な

◇貨作選歌 金選者調

者 中山晋平氏

一等二百圓、

住作五名各十圓宛

西條八十氏 七五調、六句、

五節

0

頭痛

滿蒙

維新の歌

◇題意

を祝福するの歌

行進曲式

及方法、追て發表します

三月十五日

せざる場合は、當選作者には三百圓、佳作者には百穀地方を共に視察するの義務があります、若し視察倶當選作者は右賞金を以て南支方面を、佳作者は滿嘗選作五百圓、佳作二百圓

思

込合ますから御早

次週は愈々野獣映

惡く思ふなよ

日 迄……

は絶對に日

新城子を警戒を を が近を振撃中なる匪城四百を にでは、 を が近を振撃中なる匪城四百を にでは、 を が近を振撃中なる匪城四百を にでは、 を が近を振撃中なる匪城四百を にでいる。 を でいる。 でいる。 でいた。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

選作曲なき場合は中山氏に作曲を依頼することになつて居ますには一等五十圓、二等三十圓、三等二十圓の賞金を呈する筈で當追て應慕歌詞當選の後には更めて右に對する作曲を募集しこれ◇締切期日 三月十五日 ≪ 一等二百圓、佳作五名各十圓宛

新栄

三階建六月

高價買入

福

大

對

絕 T

新集の高級アパーの高級アパーの高級という。

金、製作卸金、

地

0)

1=

下移主によるである。一下を主によるである。一下を主によるである。一下では、大きないのであり、一下を主によるである。一下を主になる。一下を主になる。一下を主になる。一下を主になる。

奉天署員出動

張軍馬賊 昭和七 年一月 擊退

に失するためて重めて16階で 歌で、月、地合に数も同四月の家 歌で、月、地合に数も同四月の家 歌で、月、地合に数も同四月の家 かかりそれより大田黙認識人より 本件は何れの方面より見ても何 本件は何れの方面より見ても何 本件は何れの方面より見ても何 を表するが故影を測を至常なりさま。 では目下祭饗に手配して捜査中の場へマサコを相手取つて結婚計

德力洋行

等か併用治療して此の動液の

患者は阿片、モヒ患者はモと、

力に何等の支障を生ぜず

御中食 小鉢物

物

五十十五銭銭りよ

振東化學研究所大連出張所大連出張所

一人前二十錢

整者治療 專門 大連市大黑町二三 大連市大黒町二三

おら再開する、なほ麻酔飲取締結び十二時半一先づ休憩後一時 シャックイーが十九分十三彩六でシャックイーが十九分十三彩六で 【クレープラシッド八日秋】オリムピック一萬米突スピードスケー 一萬米決勝戰

業式は大概三月十五日前後に行ふ業式は大概三月十五日前後に行ふの本にて戦明、帰生及び旅艇高安の本にて戦明、帰生及び旅艇高安の本 の如く決定した。 中學校卒業式

警官增員費

支出方法決定













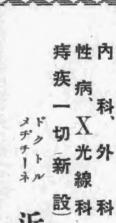




秦天商卓地(**大西**屬道)

殿西

院長



寬

井試維工事機需 機構大五四四署

壓倒的稱讚を賜り 断然人氣の焦點たる

精米界 0 純無砂搗

イタミン

上映中の名書市 :: 斷然連日滿員 シン〇 延な **央樂館** 0 盛況 ンイカコ・ンイロエ・ヒモ・片阿 者患 毒 大世界的 内 間 週 外 、本薬は解派注射液にして如 なる中郷患者さ雖も一週間位 治療期間を以て全治す

、本薬は帝國大學真偽物族内 究の結果徴明せられたる阿片、 層局長酒井由夫際學士の多年 ヘロイン、コカイン、

同

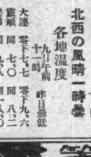
月や

竹內大連民政署長

に開始すること、なつた 本天からの常時放送中職も戦日中 電天からの常時放送中職も戦日中 に開始すること、なった

昨日最低







































































買組新

精糧株式會計

なこころで便の物体の指導が 歌く ではさころで便の物体の指導が 歌く ではさころで便の物体の指標が 歌く ではないではないか。 では、他の歌人氏が大 では、他の歌人氏が大

男に、さうし

のであった。

なざる、管側された日に

連らしい連力で派を もるかのやうに、 なるかのやうに、

談漫

7

馬鹿亞

た―と云つた方が置つてるるや な足れ舞へす、自分で夢穴を加つ 不足れ舞へす、自分で夢穴を加つ であったがであったができた。さ

れ業に恐れを生じた積面の仲塞に せてゐるだけであるが、最初の故 屋明りにその閃光を、ほのかに見

明に塗巡の色が見え続めた。

でた衛門東の門下に入り、東京歌になった、岸崎艦大郎は六畿の時になった、岸崎艦大郎は六畿の時になった、岸崎艦大郎は六畿の時

等後感で「撮解助六」の禿に8 いた衛門近の門下に入り、東京 になった、貯岡鑑太郎は六畿の

っては、千銭の錠のやうな酸味 業に恐れを生じた暖面の停室に

五に、あたら春秋に富んだ命らや 知志感・無縁な 野 ひだ さ思けわ

さ、即能が、満身に融るのを動え

での記りな、押へながら、解である。 である。

能がな語

社會資合苗種本日

一場れ、八つの段節が一つ消えた

の解かな、温か味のある音楽であ 特達の腹の底に沁みるやうな、も 特達の腹の底に沁みるやうな、も

一下ペッキノ・キネマに於ける第一のは歌者が聚じて誰れである を、 不野歌三 機終の「仇話、兄弟 を、 不野歌声子で美鬼の歌

良香進星 ・ は多角形農業と ・ 関でる百六拾買の

映書監督者中の異数・後職作山の

東太郎を今日の彼にもた時代

映マキノ入社 大岡鶴太郎正

日

記

(49)

その片岡嶋太郎)

(寫真は

かリーン上では蜘蛛たる新人に かんと ないがけに

廣い世界へ(PD)

をあるが、それでも未だ抜かうさは を楽し数のやうに味を光らせて 怒號一下、 、左手の長身推顧の一人、塩 『やあッ」 TP

く作樂を威嚇しや

その氣合では、

標すの一人が、寄立つて、職込

飛びのきざまの披

さも、お主選の顔を勝た友もや」
できってするかのやうに、静かに
深さうてするかのやうに、静かに
かった。こう云ふさ、機へを崩
を

「待て、歸るなら、手貢ひの始終して、 でそれに觀いて他の者も――。 やうな、姚々たる哀音が含まれて作集の際には、人の腕腕を突く 行け、生きるさも、死わる 夫 揷 東活增資活躍

世五萬國州(東京) との元戦によって爆終所の戦勢、も一新したので既に各門総所の領域として無数が酸の総職を対して無数が酸の総職を対して無数がのの総職を対して無数がのの機能を対して無数がののでは、というによっては、大変域から機械がある事にが此一決変域から機械がある事にが此一決変域から機械がある事にが此一決変域から機械がある。 職、薦野、勝鳥等の諸氏が上京東 電影の南、西島、東海の安部、仲 であり、東海の安部、仲 京に於て熊谷、足立國正 院師の協議をなし早人 を

關東浪曲

二つの黒い繋が、悲鳴を上げて

のはるびん鬼無電が峡艦開保者に ゆふべ飛び込んだ▲その数億人が エンドウミあるので、さア謙だか 芝人族にも鳴らない▲この戦艦は で、地方であるので、さア謙だか で、大阪にも鳴らない▲この戦艦は で、 1 世紀である。

それは作樂にさつても、我ながら歌媛に値する程の、巧な機れ粋ら歌媛に値する程の、巧な機れ粋

か のけぞる。 できうちゃ、またいのか、に、悠然さらて、酸らの棚の大木を後れて、酸らの棚の大木を後れて、酸らの棚の大木を後れて、酸らの棚の大木を後れている。

六大家

大劇來演決定

ある。 ではいーー不良少年が立識をつった。 ではオットマキは活動がしてある。質にオットマキは活動がしてある。質にオットマキは活動がしてあってある。 である。一なご、腫々活動がははいち 婆伽爾

の際火線さなる―なご、資めてどが、シネマの輸力器に認るべ ハテ || 社特作品

巨匠デミル監督 概化院の大火! 少女、又々セシルの老 整理する不良

見ず

-ベルア 者演主の「下の根屋の里巴 宵の里巴る散花エニロマ

空盤萬濃齡門



中観しむした 香色

入院室完備

博士尾形 歐





ち今回帝國殿連龍殿會こ大連麒場 郷壁中か利用し滿鶴巡邏を思い立 郷壁中か利用し滿鶴巡邏を思い立

1な切るかと思ってむたら (版) 地味でお上記な「豚西亞純文鉱峡 ボチエホフミトレス

休んでるた社様

った▲中央映画館の「築酒湖

院醫科施森藤 廣次 廣次 新八〇五三話電

店商井藤 極通

Jonn Swick

入直 商輸 大連市伊勢町一〇一

特徴 舊型及他の會記等に 調節機が三個所及四五個所も有 って素人が調節するのに甚だ 一個所の調節機にて至極 一個所の調節機にて至極 樂に出来ます

ブランクウヰック 最高 級

蓄音結界の王者



●券待優み込刷刊夕聞新連大 供提別特錢十四下階●参持御



•

精別 大連新聞社 一章 一章 一章 一章 一章 一章 日封切

怪奇な殺人事件で父性愛の涙ぐましき犠牲を描ける評判の大名講途に封切……雑誌キング連載:二百萬讀者の血を湧かした吉川英治原作の名大衆小説の映畵化鈴木澄子・一人二役・兒島三郎・堀川浪之助 美の他返妻が中人 気 王 阪東妻三郎 福門塔十郎 人一役大熱演

前篇封切以來映畵フ 0 1 の血を湧かした名篇の完結篇 よ 名番組

田 中 下命の程御順申上ます 簡型を御所持の爲新型を御求めに 舊型を御所持の爲新型を御求めに 蕃 音 器

電十八四二番

店

天晴

來た全大連待望 見

名畵

所することが出来る。

幣制と改革の

支那側の金融機關

満蒙に

おける

一種の保護行命)等の投機電質(後数取 が、除体、除体、資金、接兌(酸 であるが、その本 を、接兌(酸 であるが、その本 であるが、その本 であるが、その本 であるが、その本 であるが、その本 であるが、その本

豆值吗四〇億)

齊に

開店す

すこさになるらしいきの報道もあり 権村及反別を九萬へクターに減ら

◇現物後場

渡 取 野愛飯形計引期

歐米商品直輸入

常西パーセル化學工業會社会 かいりょう 自 はい アラー 自 はい

總代理

會合 社資

限らず直輸入の御需に應す

二月末日限 五、三五一四、九五 四月末日限 五、三五一四、九五 四月末日限 五、三五一四、九五 四月末日限 五、四五一五、〇一 五月末日限 三、一九一二、八九 三,月末日限 三、三九一二、八九 三,三九一三、一九

空前の出来

空

油值幅

明る先物取引を停止せしめ所謂門 を記の値幅を定め、この範囲を経 を記の値幅を定め、この範囲を経

- 八八八九- 一、七四五 - 九二五- 一、七二五 - 九二五- 一、七八五 - 九二五- 一、八二五 - 八二五

平衡で換棄すれば、一封度二銭で 知の通りである。 か一封度一セント丁度になつた。 い協定なるものが出來たここは周が一封度一セント丁度になつた。 いぬをなるものが出來たここは周

取引人組合に 對する通告

九麻四分の一資りか鳴へ日米線香 総個六百六十八麻にむら九麻の高 総個六百六十八麻にむら九麻の高 が出来たが、体會前の緑 なのが出来たが、体會前の緑 なのが出来たが、体會前の緑 なのでは、また日本 にはを なる。

体會中のこころ本日は極めて

ない。概本能に供給過剰だからできったとのではあつても一味際へをうださのではあつても一味際へなったといいます。

に少く、各属中その制盤物程輸出 ころが世界の砂糖需要は非常 ころが世界の砂糖需要は非常

九兩高に比し

然と定期三月限の処きは〇・九七 でりに於ける本曾有の安値である。 園 現物相島 セントはニューヨー ワ

では脱ばんさしたのである(尤も関の生産高か輸出制限さいふが法

これは世界の大産糖園たるジャ

能を防止する るため九日左の短く

立録せずる先

本連販引所/ 一次運転引所/ 一次運転引所/ 一次運転の一次では、 大豆、高粱、豆粕、先物取引の 新規建玉に對こ精証操金を告分 一方左の通り相定め質買双方よ 一方左の通り相定め質買双方よ

對獨クレ

ヂ

ツ

砂糖が世界的に非常な供給過剰

は物震観に達せず、そい

ハンガリー、ペルギーだけで、宛

給過

上海の

谷に繋するクレデット一億弗中英一の一致を見た機能パーセル八日数】ドイッ國立数一佛分の郷限を三 英佛分の期限三十日間延長

支那銀行、 には百萬噸ぐらるの過剰を示すでで ジャワは本年四月一日の端境時 になつてゐるのである。特にジャン

兌換を停止してある金塊市場は正年港である。
しまする理論院の隙席であつて銀紙幣の兌換は小口のみに限り大口のものはあた時半から場を開けた、対影観行は資金その健康党が外国観行に流れ行くのな理止せも九時半から場を開けた、対影観行は資金その健康党が外国観行に流れ行くのな理止せる上海九日参』支那銀行と錢莊は今朝一齊に開店しこれと共に金塊市場 大口の銀兌換停止 いったも振揺戦者や勢価者側が反精の膨緩を減らすこさになるらし

なほー九三二年の様け反別は十ない。

一大学力を停し伸金、貸出、職警、 いてはないので、今尚地方金融上 で たである、その後過爐銀の養迷 の金融事権を知らえまするもの、 とのである、その後過爐銀の養迷 の金融事権を知らえまするもの。 といてはないので、今尚地方金融上 で 左右するだけの一門力たるを失ば 新しく、光耀三十一年(一九〇五 民から ない、管舗は我園の覧屋業の間で 年)に眺立された窓天節観響を現る ない、管舗は我園の覧屋業の間で 年)に眺立された窓天節観響を現る ない、管舗は我園の覧屋業の間で 年)に眺立された窓天節観響を現る で 左右するだけの一門力たるを失ば 新しく、光耀三十一年(一九〇五 民から ない、管舗は我園の覧屋業の間で 年)に眺立された窓天節観響を現る で 左右するだけの一門力にるを続め中 総添能養室の標を知られたるで、治路を から、 一大学力を持つない。 「はまた」 「大学力を持つない。」 「大学力を表している。」 「大学力を持つない。」 「大学力を表している。」 「大学力を表している。」 「大学力を表している」 「大学力を表している」 「大学力を表している。」 「大学力を表している」 「大学力を表し、一大学力を表している」 「大学力を表している」 「大学力を表している」 「大学力を表している」 「大学力を表している」 「大学力を表している」」 「大学力を表しないる」 「大学力を表している」 「大学力を表しいる」 「大学力を表している」 「大学力を入りまする」 「大学力を表しまする」 「大学力を入りまする」 「大学力を表しまする」 「大学力を表しまする」 「大学力を表しまする」 「大学力を表しまする」 「大学力を表しまする」 「大学力を表しまする」 「大学力を表しまする」 「大学力を入りまする」 「大学力を表しまする」 「大学力を表しまする」 「大学力を表しまする」 「大学力を表しまする」 「大学力を表しまする」 「大学力を表しまする」 「大学力を表しまする。 「大学力を表しまする」 「大学力を表しまする。 「大学力を表しまする。 「大学力を表しまする。 「大学力を表しまする」 「大学力を表しまする。 「大学力を表しまする。 「大学力を表しまする。 「大学力を表

の振撃決演)が行はれるやうになっての職撃必能とも暗然日に通域銀制度(一種の観測上 活動することも数くな

代が終り古くなく、満洲は

◆…治安維持の能力なく地で在住 長か危険に続せらめてゐる支那 展開の手から母栗などの地を設けることに何人 人安性の地を設けることに何人

○…我政府の在支中立地電影定案 して欲しいこ鑑案した。 塵

日會を解散

三十〇〇

九八〇〇

三根

眼

和

醫

。院

内

114

入院題為

科兒

大豆(裸物五〇七〇 大豆(裸物五〇七〇 大豆(裸物五〇三〇 大豆(裸物五〇三〇 大豆(裸物五〇三〇 大豆(裸物五〇三〇 大豆(裸物五〇三〇 出來高 五車 田 出來高 三千五百 田 出來高 三千五百 出來高 三千五百 出來高 一車 出來高 一車 豆油五三九〇百箱 豆油五二九〇百箱 定期喰合高

山田商店株式部

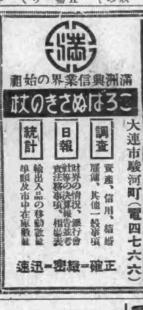
語 一 宿 直 等 用 形 表 番 重 等 用 形 表 。

六四三

〇七一 一大六 五二

大連株式商品販引人

6月5うさいふ 氣配であり、 商民であったい 商民であった いのは 確かに 景い 相 らるのださな人 洲 興信 統計





壹億壹千六百貳拾萬圓 横濱正 金銀行

八三六

医過二十九十九十 院醫原相 加行 門專科内 图 富 日

元六五·四六八一 兄弟商會 兄弟商會 一川行(利通戲 二月十二

の 大連汽船出帆 の 大連汽船出帆 電際運輸機式大連支店 電影三二五一番

松浦汽船大連出帆

大連汽船上

房具、寫真器類、其他歐米難貨、特許品等何品に材料、皮革類、羅紗、毛布及び材料品、時計、文樂品、化粧品、染料、食料品、農工具、其他金物

本船切符要質所(大連伊勢町) 乗船切符要質所(大連伊勢町) 乗船切符要質所(大連伊勢町) 電景六九九・五〇〇一 電景六九九・・五〇〇一 電景六九九・・五〇〇一 電景六九九・・五〇〇一 では、「大連伊勢町)

二月十二

入與中

一阿波共同

大阪商船特武大連支店

店海红那山丸二月廿六日

全島谷汽船連出帆

東 被 所 九 一 商 會 察顧客商 九 一 商 會 察顧客商 九 一 商 會

京畿丸二

可朝鲜郵船連帆

● 天津 行(特殊諸丸丸 「横瀬丸丸丸 ・ 大阪(立式丸

異語な注意を集めてるる 製部な注意を集めてるる 大連商議役員 塊及為替

賠償問題で

を越しのため相談合みである

重要會談

各國代表訪問 イッ首相が

會あす

開催

東京株式

大阪棉花 を付 大引 を付 大引

銀 元枚 元号元仙 金 (元章枚 1元号元仙 金 (元章枚 1元号元仙

監設督計

神戸期米

月前一都前二部 有 580 580

(四)

混

関を

値幅を定めて閂相場を演出

特產各品一氣に慘落

一、資源か開發も基礎工業ル促進 すること ・ 会議機関(本邦側)の整理改

役員會を開くさ

非常手段

株 (三) (本)

海上戰時保險料率

低減に決す

危險率の減少に依

の取引に禁じては本識接金さ同様の質質取引と認めらるゝものある場合は容赦なる警告か数するけの体製は送金や可能なるため、多量の買出なるする。長むすべき心臓なので、可信は緊急再名するは必然であるので、可信は緊急再名するような、より先、前しろくに

の混亂は危く見れ得たが各品共一氣に慘落、大豆は二十二錢灰色七錢安、豆榴むるといふ非常手段を採り
所謂門相場を演じた、これがため市場を品につき偏幅を定めその範圍を超ゆる相場の先物取引を停止せしかくての儘に放置することは、繋び感覚緩に置るは明かであるので、小模取引所長は跳環の処く

京九日安)海上運送保険會配 大り、陸東上海派遣の結果危 大り、陸東上海派遣の結果危 上海 大り、陸東上海派遣の結果危 上海 大事

上海積替海上二週間限上上海 海上五 銭 陸上大の知じ

砂糖相場慘落と

ジャワの減産問題

門相場を演じたのは

れてゐる

市場開設

かくてその個に放置するさきは、繋び患能患態に限るは明かであるので、小棒助引所長は跳環の短くある結果として漸次に投げも續出し相場は一段と崩れるに至った、ので、箭鬃に於ては地較能に平穏を売したが、如何せん華商側としては過當の買玉然識をの時間は場談に登録せざる旨の響告が養する等市場の膨脹時止に遠感だきが期する所があった

の体製は窓金小可能なるため、多風の覧送を指すこより先、前日來の雲代は近ならぬものがあり、こ

ジャワ の主張 秒は製造の注意を振る か何なる結果をみるか か何なる結果をみるか かのなるに表している。

本商側 賣 特

で、内氣限區 関けの全朝一段 関の数絶に備ふ の数絶に備ふ

若き女性の

鎌株(聢り)

市川春代主演 しみ

映寫時間

午後六時中 午後〇時中

連日滿員御禮

飯塚敏等影心の

RB

廖

R R

中央館

最多別寄 三五三 参別寄 三五三 大四四 三五六 〇九九八 〇九九八

常市强保合

内地變らず

開公でに 銭 十 三階 めたの禮御入大週前

七日公開

よく十日限

以前

ウヨシ・ルヤシベス

涙祭 あん

||日清汽船|||出帆

愛子共演

) 映 樂 館

たっぱ

國際運輸機試

既を捨てる仇討さはか原作内田衛子・監

今日の映畵での出

屌

別れよう でもなかつた 盤座

為 育筋直積 印度 麻袋

ー日より●●●の現を設けてか譲ず业の名作!世界を風が譲ず业の名作!世界を風が明さ楽闘さフランス情緒の

切封日十日日 ギートンの が社ナンセンス映画 サンセンス映画 卅錢●

三近海郵船財出机